平成２８年度
定時社員総会議案書

日時　平成２８年５月２６日（木）午後４時

場所　「ウェディングパーク桜フローラ」

公益社団法人 仙南法人会

公益社団法人仙南法人会第４回定時社員総会　次第

日　時　平成２８年５月２６日（木）午後４時～
場　所　ウェディングパーク桜フローラ（大河原町）

１．開　　会

２．会長挨拶　公益社団法人仙南法人会　会 長　　渡邊　大助

３．議長選出

・定足数の確認
・議事録署名人選任

４．報告事項　（理事会承認事項）

①平成 27 年度事業報告について
（H28 第 1 回理事会（H28.4.26）承認済み

②平成 28 年度事業計画並びに収支予算について
（H27 第 4 回理事会（H27.3.28）承認済み）

③平成 27 年度会員数の状況について

５．議　　事

第１号議案　平成２７年度収支決算報告承認の件

第２号議案　定款の一部変更承認の件

６．表彰式：福利厚生制度

７．来賓祝辞

８．閉　　会

報告事項 ①
（理事会承認事項）

平成２７年度事業報告について

（自　平成２７年４月１日～至　平成２８年３月３１日）

公益社団法人　仙南法人会

事　業　概　況

東日本大震災から早や５年が過ぎ、復旧・復興の段階は「集中復興期間」から第二段階の「復興・創成期間」に移行し、復興を加速させる状況となっています。国政においては、いわゆる「アベノミクス」による「経済の好循環」政策により、「日本の財政再建」「将来に向けた社会保障制度改革」に向けて、各種施策を積極的に進めているところですが、海外経済の減速懸念、為替相場の変動及び消費税の改定等不安要素が入り乱れ、期待した効果が表れていないのが現状です。更に４月１４日発生した熊本大地震の影響により一層不透明な状況となっています。

このような状況のなかで、平成２７年度においても、会員の減少に歯止めがかからず、当会を取巻く環境は依然として厳しい環境にあります。

事業運営においては、会員、青年部会、女性部会、各支部及び大河原税務署、各受託会社等の協力のもと、計画した取組みについては全て実施することができました。また、平成２８年１月マナンバー制度運用開始に伴い、円滑なスタートを図るため、延べ２１回の研修会等を実施したところです。

会員の状況については、平成２７年度末においては、１,０６９件で前期末（１，０８２件）と比べ１３件の減少となりました。主な内訳は、会員増強の取組で、入会が１７件（前年対比：６件減）増となったものの、経営不振等の影響による退会で３０件（前年度対比：６件減）減となったことによるものです。

平成２７年度の決算の状況における収益は、２４,５８７千円で前年度（２４,１９４千円）に比べ３９３千円増加となりました。主な内訳は、会員の減少による受取会費が１５３千円減少、全法連等からの受取助成金が３８７千円増加、その他交流会の受取負担金等が１５９千円増加となったことによるものです。

費用は、２４,０５０千円で前年度（２４,０８５千円）に比べ３５千円減少となりました。主な内訳は、公益目的事業で会議等経費が１１６千円減少、収益事業で交流会等経費が９６千円増加、管理費で会議費等経費が１５千円減少となったことによるものです。

その結果、当期の経常収支では５３７千円となり、前年度（１０８千円）に比べ４２９千円増加し、増収増益となりました。

一方、総資産は、１３，９９５千円で前年度（１３,４６８千円）に比べ５２７千円増加となりました。主な内訳は、経常収支改善により流動資産が５２７千円増加したことによるものです。

平成２７年度収支予算書との比較については、収益で計画２４,１７５千円に対し４１２千円の増加となりました。主な内訳は、会員交流会の受取負担金等の増加によるものです。

費用は、計画２４,１６８千円に対し１１８千円減少となりました。主な内訳は、公益目的事業で会議等経費が１４１千円減少、収益事業で交流会等経費が１４０千円増加、管理費で会議費等経費が１１７千円減少したことによるものです。

その結果、経常収支は、計画７千円に対し、５３０千円増加となり増収増益となりました。

平成２８年度収支予算は、収益は２４,１９９千円で、前年度予算（２４,１７５千円）に比べ、２４千円増加となる見込みです。主な内訳は、会員の減少により受取会費等が１８６千円減少、全法連からの受取助成金等が２１０千円増加することによるものです。

費用で計画、２４,０４３千円で、前年度予算（２４,１６８千円）に比べ１１１千円減少となる見込みです。主な内訳は、公益事業で会議費経費等が１１２千円減少、収益事業で会員増強等経費が１１１千円増加、管理費で会議費経費等が１１０千円減少することによるものです。

その結果、経常収支は、１５６千円となり、前年度予算（７千円）に比べ１３５千円増加となる見込みです。

平成２８年度の事業運営においては、「定款」及び「平成２８年度事業予定計画」等に則り、「公益目的事業」と「法人会会員企業に対する事業」の活動を予定しています。公益社団化以降は、会員以外の法人等にも門戸を開き、より広範囲な活動する責務が課せられることとなり、各種講習会や広報等活動の範囲を拡大し公益目的事業について活動を強化しているところです。

公益目的事業活動においては、「①税に関する知識の普及・納税意識の高揚、税制等調査活動の実施　②企業経営の安定化のためのセミナー等の開催　③社会貢献活動の展開」の３本柱を中心に、経験と実績を基に積極的に取組むこととします。

税に関する知識の普及・納税意識の高揚策としては、大河原税務署と連携のもと、各種セミナー・研修会等を通じて、「平成２８年度税制改正のあらまし」の周知、決算・税務申告の品質向上にむけた「自主点検チェックマニュアル・チェックシート」の普及を図ることとし、広報誌ホームページ等において広く周知等を積極的に行うこととします。

また、青年部会、女性部会による小学生を対象とした租税教室や、女性部会による税の絵はがきコンクールや各支部における地域イベントでの税金展等仙南法人会組織一体となり税知識の普及・納税意識の高揚を図ることとします。

税制等に関する調査研究としては、全社施策のもと、会員のアンケートによる「平成２９年度の税に関する提言」に向けて取組むこととします。

企業経営の安定化のためのセミナー等の開催については、中小企業の経営安定化に向けた「中小企業会計揮発セミナー、経営セミナー、社員セミナー」等を積極的に展開し、地域社会への貢献に積極的に取組むこととします。

社会貢献活動においては、健全な青少年育成や、自然環境の整備、社会的弱者への支援等地域と連携し地域に密着した活動を展開することとします。

法人会会員企業に対する活動においては「①福利厚生制度商品の推進、②会員増強の取組③会員交流の推進、④支部、部会活動の強化」等に取組むこととします。

福利厚生活動においては、会員及び会員の従業員・家族を対象に、経営リスク低減に向けた各種保険商品の案内、健康管理のサポートとしての健康事業者の拡大等を推し進めるとともに、保険事業者との連携による福利厚生制度商品販売収入「３年１０億増収計画」の最終年度となる展開を図ることとします。

会員増強は、当会が抱える喫緊の課題の１つであり、その取組みとして会員加入勧奨時における報奨金の見直しや、会員増強特別期間における会員増強施策の展開を積極的に行い、会員減少に歯止めをかけ、

増加への展開を図ることとします。

会員の皆様におかれましては、当会の事業運営に積極的に参画されるとともに、お知り合いの非会員の方々に、法人会への加入勧奨をあらゆる機会を通して積極的に実施していただくようにお願い申し上げます。

会員交流の推進については、親善ゴルフ大会や講習会、理事会、役員会等の機会をとらえ会員による異業種間の交流により、会員間の親睦を深め、会員の事業の一助となるように充実した会に努めることとします。

支部活動の強化については、充実した公益活動を目的に、公益事業の活動支援として、研修事業等を実施した場合に、３万円～５万円の助成を年間３回を行いし、支部活動の自主的な運営を図ることとします。

以上の各種施策について、大河原税務署、各支部、各部会、受託事業者、税理士協会等との連携強化を図り、積極的に取組み・展開して参りますので、会員皆さま方の参画と一層の協力をお願い致します。

Ⅰ．定款・規約

1．定款・諸規程の一部制定・改定

・第二回理事会・第三回理事会・第四回理事会において承認

Ⅱ．組　織

1．会員数

	27. 4. 1	27. 6.30	27.12.31	28. 3.31
会員数	1,082社	1,072社	1,075社	1,069社
加入率	49. 2%	49.4%	49. 5%	49. 3%
稼動法人数	2,198社	2,170社	2,170社	2,170社

2．平成２７年度会員異動状況

◎入会会員　１７社（役員４社・会員４社・支部１社・受託会社６社・本人２社・移動０社）

◎脱会会員　３０社（休業・廃業15社・都合13社・その他２社）

3．支部別会員加入状況

（平成２８年３月３１日現在）

支部名	会員数	内正会員数	賛助会員	(再)新会員
白石	221	207	14	3
角田	185	174	11	1
柴田	154	144	10	4
大河原	159	140	19	2
蔵王	101	95	6	2
丸森	90	87	3	0
川崎	83	75	8	4
村田	63	58	5	1
七ケ宿	13	12	1	0
合計	1,069	992	77	17

4．役員数

（１）本部役員　　理事　３４名（会長１名・筆頭副会長１名・副会長９名・理事２３名）

　　監事　　３名

（２）支部役員　１３３名（支部長９名・副支部長１８名・幹事７１名・会計幹事８名・監事１７名・監査幹事２名・顧問６名･参与２名）

（３）顧　　問　　２６名（東北税理士会大河原支部会員）

（４）相談役　　７名（前会長・前副会長）

5．役員氏名(敬称略)

―相談役―

渡邊　佐男・佐藤　直次・大宮　忠祐・櫻中　敏雄・庄司清一・永井政雄

―代表理事―（会長）

渡　邊　大　助（仙南信用金庫）

（筆頭副会長）

村　上　睦　夫（㈱朝文堂）

―業務執行理事（副会長）―

大　沼　毅　彦（㈱サカモト）
鈴　木　正　司（㈲鈴木設備工業所）
大　沼　克　巳（オオヌマ㈱）
齋　　清　志（㈱サイ薬局）
梅　津　政　志（㈲クリキク七ヶ宿）
春日部　泰　昭（㈱春日部組）
佐　藤　義　信（丸山㈱）
四　竈　　均（㈱ホテルいづみや）
久保内　忠　男（㈲久保内電気工業所）

―理　事―

吉　見　光　宣（㈱きちみ製麺）
大　木　文　孝（㈱大木組）
相　澤　辰　夫（㈱白石ハウビング）
櫻　井　淳　一（㈱朝日工業）
伊　藤　征　雄（㈲伊藤モータース）
菅　野　八　郎（㈲菅長石材店）
佐々木　　進（㈱エリオス）
吉　野　敏　明（㈱エスエスワン）
高　橋　　豊（青年部会）
森　　建　人（青年部会）
八重樫　裕　子（女性部会）
大　沼　和　子（女性部会）
長　橋　和　夫（㈱ナガハシ）
加　藤　正　治（㈲加藤土木）
野　口　敬　志（㈱アステム）
櫻　井　俊　寛（㈱サッシュ）
樽　見　正　志（㈲樽見建材店）
林　　力　男（㈲ハヤシ住設）
米　澤　光　秀（㈲米澤製材所）
大　沼　俊　市（㈲織田財形）
金　子　隆　史（青年部会）
庄　司　きく子（女性部会）
武　田　民　子（女性部会）

―監　事―

押　野　　隆（㈱押野商店）
伊　藤　紘　徳（伊藤紘徳税理士事務所）
菅　野　文　男(㈲カンノ広芸)

6．役員異動状況（退任）

庄　司　清　一（㈲角田防災）
伊　藤　秀　明（㈱リコーインダストリー）
大　内　英　保（㈱アートキュービック）
櫻　中　辰　則（㈲桜中味噌店）
丹　野　千代子（㈱丹野林業建設）
永　井　政　雄（新誠木材㈱）
鈴　木　清　安（㈲マイプラザスズキヤ）
笹　森　裕　市（笹森林業㈱）
吉　見　智　恵（㈱きちみ製麺）

7．上部・外郭団体役員への派遣

（一社）宮城県法人会連合会	相談役（元会長）	渡邊　佐男
〃	理　事	渡邊　大助
〃	理　事・総務委員	村上　睦夫
〃	理　事・組織委員	齋　　清志
〃	理　事・広報副委員長	春日部泰昭
〃	税制委員	佐藤　義信
〃	厚生委員	大沼　毅彦
〃	事業委員	鈴木　正司
〃	税制委員	大沼所左衛門
仙南地区税務関係団体協議会	副 会 長	渡邊　大助
〃	常任理事	大沼　毅彦

8．委員会

委員会名	委員長	副委員長	委員数
総務委員会	村 上 睦 夫	大 木 文 孝	17
組織委員会	齋　　清 志	佐々木　　進	16
事業委員会	鈴 木 正 司	大 沼 克 巳	15
広報委員会	春日部 泰 昭	谷 津 直 樹	8
税制委員会	佐 藤 義 信	大 沼 所左衛門	18
厚生委員会	大 沼 毅 彦	久保内 忠 男	16

9．事務局

事務局長　横田　伸二【総括･渉外･広報･会計･公益関係･上部団体報告関係】

職　　員　我妻　万里【総務人事･本部(会議･委員会)･資料作成･会計補助･女性部会】

職　　員　制野由紀子【組織関係･会費請求･青年部会･説明会等･仙南優法会】

Ⅲ.平成２７年度・事業実施状況

月	会　議	事　業	その他
4	(16)監査会 (22)青年部会監査会･役員会 (22)女性部会監査会･役員会 (27)第1回理事会		ほうじん春号･図書幹旋随時 ●上期会費納入 (16,17)全国女性フォーラム(福岡) (21)県･①税制委員会 支部総会(報告会) (28)丸森　(22)七ヶ宿
5	(14)**青年部会定時総会①** (19)**女性部会定時総会①** (28)社員総会、臨時理事会	**･各支部税務研修会⑨** (28)記念講演会	支部総会(報告会) (13)白石　(13)角田　(14)柴田 (8)大河原 (12)蔵王 (15)川崎 (22)村田 (8)県･①総務委員会 (12)県･①厚生委員会 (18)県･①理事会
6	(19)税制委員会	(13)わんぱく相撲仙南場所 (10)**法人税申告等に係る説明会(上半期)①** (24)**社員セミナー(インターネットの危険性と不正な手口)①**	(2)県･定時社員総会、理事会 (5)県･②税制委員会
7	(2)総務委員会 (2)広報委員会 (3)厚生委員会 (7)事業委員会 (23)青年部会役員会	(17)**社員セミナー(MNo.＆雇用トラブル対策セミナー)①** (23)女性部会夏の節電啓発活動	ほうじん夏号 (29)県･①事業委員会
8	(3)広報委員会 (19)第2回理事会･合同委員会･福利厚生連協 (27)組織委員会	･各支部税のPR活動 (14)角田	広報誌発行(第45号) (4)県･①広報委員会 (5)県:①事務局職員研修会 (6)県･①組織委員会
9	(7)税理士会大河原支部との連絡協議会 (15)青年部会役員会 (18)支部事務担当者会議	(8)親善ゴルフ大会 (17)**改正税法説明会①**	●下期会費納入 ≪支部会員増強運動:9~12月≫ (2)県･②厚生委員会 (25)県･②理事会
10		(8)中小企業会計啓発･普及セミナー (15)租税教室講師研修会 ･各支部税のPR活動 (18)大河原　(17,18)蔵王 (18)川崎　(16)村田 (16)~ (20)税に関する絵はがきパネル展示 (23)丸森:経営セミナー (23)**七ヶ宿:経営セミナー(マイナンバー制度)①**	≪支部会員増強運動:9~12月≫ ほうじん秋号 (8)法人会全国大会(徳島) (27)県･②広報委員会
11	(4)広報委員会	《税を考える週間:11~17日》 (2)**大河原:経営セミナー(マイナンバー制度)①** (2)**丸森:経営セミナー(マイナンバー制度)①** ･各支部税のPR活動　(7,8)白石　(8)柴田 (9)**新設法人説明会①** (17) 移動講演会 ･租税教室 (17)白石ニ小 (19･20)年末調整説明会 (27)税制改正要望陳情 (27)女性部会復興支援 (27)女性部会冬の節電啓発活動	≪支部会員増強運動:9~12月≫ (11)大河原税務署納税表彰式 (18)県･②総務委員会 (18)県･②監査会 (20)全国青年の集い(茨城) (26)仙南優法会研修会･総会
12	(6)青年部会役員会･研修会･全体交流会 (9)総務委員会 (18)広報委員会	(1)**蔵王支部:マイナンバー研修会①** (2)仙南ひまわり会講演会 ･租税教室(11)横倉小 (15)大河原小 (15)村田小 (16)永野小 (8)**法人税申告等に係る説明会(下半期)①**	≪支部会員増強運動:9~12月≫ (10)県:②事務局職員研修会
1	(22)第3回理事会･合同委員会･福利厚生連協	･租税教室 (19)桜小 (22)大河原税務署長講演会	広報誌発行(第46号) ほうじん冬号 (15)県:合同委員会
2	(1)女性部会役員会 (9)支部事務担当者会議	(1)女性部会研修会･絵はがき選考会･交流会 (5)**川崎:新春講演会(マイナンバー実務対応)①**	税団協「表蔵王」発行 (3)県･③厚生委員会 (25)県･②組織委員会 (26)県･②広報委員会
3	(7)事業委員会 (14)組織委員会, 厚生委員会 (24)総務委員会 (11)青年部会役員会 (28)女性部会三役会 (28)第4回理事会	(11)特別講演会　青年部会主催 (22)**経営セミナー(蔵王/マイナンバーについて)①**	(1)県･②事業委員会 (3)県･③総務委員会 (17)県･③理事会 (17)県･会長懇談会

※　マイナンバーに関するセミナー、研修会等実施回数:23回

【事業活動内容】

1．.規程整備（各種規程等規約制・改訂内訳）

(1)制定

各種研修会等係る諸謝金の支出基準、特定個人情報保護に関する基本方針、
個人番号及び特定個人情報取扱規程、倫理規定

(2)改定

委員会運営規程、就業規則、慶弔規定、定款、職員旅費規程、役員旅費規程、
給与規定内規及び給与表・付表、支部運営規則

2．会議関係

(1) 総　会

件名	日時	場所	出席者
平成27年度総会 （第 34 回）	27. 5.28 16:00～	ウェディングパーク桜フローラ	518名(内委任状465名)
報告事項	①H26 事業報告 ②H27 事業計画並びに収支予算		
審議事項	第1号議案　H26 収支決算報告承認の件 第 2 号議案　定款の一部変更承認の件 第 3 号議案　社員総会運営規則一部変更承認の件 第 4 号議案　入会及び退会規程一部変更承認の件 第 5 号議案　会費規程一部変更承認の件 第 6 号議案　任期満了に伴う役員改選承認の件		
福利厚生表彰式			

(2)理事会等

件名	日時	場所	出席者	議題
第1回 理事会	27. 4 .27 15:30～	総合会館ララ･さくら	22 名	第一号議案 H26 度収支決算報告承認 第二号議案 H26 事業報告 第三号議案 任期満了に伴う役員選任 報告事項 ①定時社員総会の付議案件 ②H26 表彰関係 ③H27.3 会員数の状況
臨 時 理 事 会	27. 5.28 17:00～	ウェディングパーク桜フローラ	26 名 監事 3 名	第一号議案 代表理事･業務執行理事の選任 第二号議案 職務代行順位 第三号議案 各委員会における委員長等委嘱 第四号議案 顧問及び相談役移植
第2回 理事会	27. 8.19 15:30～	和洋亭ぶざん	24 名	第一号議案 委員会運営規程改定 報告事項 ①.職務執行状況報告(4 月～7 月) ②.会員入会 ③H27.7 会員数の状況

				④H27 理事会の日程 ⑤.宮城県による立ち入り検査の現状
第3回 理事会	28. 1.22 16:00～	和洋亭ぶざん	理事 24 名 幹事 1名 委員ほか 28 名	**審議案件** 第一号議案 各種研修会における講師に係る諸謝金の支出基準制定 第二号議案 特定個人情報の適正な取扱いに関する基本方針制定 第三号議案 個人番号及び特定個人情報取扱規定制定 第四号議案 倫理規定改定 第五号議案 就業規則改定 第六号議案 慶弔規定改定 第七号議案 定款改定 第八号議案 職員旅費規程改定 第九号議案 役員旅費規程改定 第十号議案 給与規定内規の給与表(附表1.2)改定 **報告事項** (1) H27 中間決算 (2) H27.12 会員数の推移 (3) H28 定時社員総会までの日程(案) (4) 役員損害賠償保険契約締結
第4回 理事会	28. 3.28 15:00～	まちづくりオーガ	22 名 監事1名	第一号議案 H28 事業計画及び収支予算承認 第二号議案 特別費用準備資金積立承認申請 第三号議案 特別費用準備資金取崩し 第四号議案 支部運営規則改定 報告事項 (1)職務執行状況報告 (2)H27 会員の入会状況 (3)H27 会員数の推移 (4)H28 支部活動助成金・報奨金 (5)H28 会員増強の取組み (6)定時社員総会までの日程 (7)H28 以降の支部会計
監査会	27. 4.16 11:00～	舞鶴会館	3 名	H26 事業概況報告・収支決算報告 各種帳簿・証拠書類等の内容・保存状況点検監査

(3)委員会

件名	日時	場所	出席者	議題
第1回税制委員会	27. 6.19 11:00～	蔵夫土	11 名	1.県法連第二回税制委員会模様報告 他
第1回厚生委員会	27. 7. 3 13:30～	大河原町商工会	6 名 受託会社 3 社	1》県法連・厚生委員会報告 2》H27 福利厚生制度推進表彰施策 3》H27.6 会員の状況 4》H27 福利厚生制度推進状況等 他

第2回厚生委員会	27. 3.14 10:30～	和洋亭ぶざん	5 名 受託会社3 社	1.県法連・厚生委員会報告 2.H27 会員数の状況 3.H28 支部活動助成金・報奨金 4.H28 福利厚生制度推進状況及び推進施策　他
第1回組織委員会	27. 8.27 13:30～	大河原町 商工会	7 名	1.県法連・組織委員会模様報告 2.会員獲得特別強調月間(9 月～12 月)施策等 3.V-tool の活用 4.特別報奨金の贈呈　他
第2回組織委員会	28. 3.14 11:15～	和洋亭ぶざん	8 名	1.県法連・組織委員会模様報告 2.H27 会員数の状況 3.H28 支部活動助成金・報奨金 4.会員獲得強調期間の取組み　他
第1回総務委員会	27. 7. 2 10:30～	法人会事務所	2 名	1.委員会運営規程の改定 2.給与規定内規・給与表の改定 3.顧問及び相談役の委嘱 4.H27.6 会員数の状況　他
第2回総務委員会	27.12. 9 11:00～	㈱きちみ製麺・会 議室	4 名	1.各種研修会における講師に係る謝金の支出基準(制定) 2.特定個人情報の適正な取扱いに関する基本方針(制定) 3.個人番号及び特定個人情報取扱規定(制定) 4.倫理規定(改定) 5.就業規則(改定) 6.慶弔規定(改定) 7.定款(改定) 8.H27 中間決算(報告) 9.H28 定時社員総会までの日程(報告) 10.役員損害賠償保険契約締結(報告)
第3回総務委員会	28. 3.24 15:00～	法人会事務局	4 名	1.県法連・総務委員会模様 2.支部運営規則の改定 3.特定費用準備資金積立承認申請(周年事業準備金) 4.特定費用準備資金（周年事業準備金)の取崩し 5.H28 収支計画　他
第 1 回事業委員会	27. 7. 7 15:00～	大河原町商工会	9 名	1.上期事業実施状況報告 2.下期事業内容 3.インターネットセミナー利用状況 4.会員状況
第2回事業委員会	28. 3. 7 10:30～	大河原町商工会	4 名	1.県法連・事業委員会模様報告 2.H28 事業計画の提案 3.個別事業計画の検討　他
第3回事業委員会	27. 3. 6 15:00～	まちづくりオーガ	6 名	1.県法連・事業委員会模様報告 2.H26 事業実績報告

				3.H27 事業計画の検討【協議事項】 4.当面の事業内容の検討【協議事項】 ①社員総会における記念講演会のテーマ ②移動講演会の会場・テーマ等 ③親善ゴルフ大会の開催場所 5.会員数の推移状況報告　他
第1回広報委員会	27. 7. 2 15:00～	大河原町商工会	4 名	1.広報誌作成日程 2.法人ニュース仙南・構成 3.広報記事(案) 4.会員状況
第2回広報委員会	27. 8. 3 15:00～	大河原町商工会	4 名	1.広報誌入札業者の選定の件 2.法人ニュース仙南・校正　他
第3回広報委員会	27.11. 4	書面による開催	8 名	1.日程 2.構成内容 3.次回開催日程
第4回広報委員会	27.12.18 11:00～	和洋亭ぶざん	4 名	1.広報誌 1 月号の記事内容　他
合同委員会	27. 8.19 16:00～	和洋亭ぶざん	37 名	各委員長・部会長より委員会・部会の活動状況及び県法連の動向等の報告
合同委員会	28. 1.22 16:00～	和洋亭ぶざん	36 名	各委員長・部会長より委員会・部会の活動状況及び県法連の動向等の報告

(4)その他の会議

件名	日時	場所	出席者	議題
福利厚生連絡協議会	27. 8.19 16:00～	和洋亭ぶざん	56 名	1.H27 福利厚生制度推進施策(受託会社3社より説明) 2.H27 支部活動助成金・報奨金 3.H26 福利厚生制度報奨金実績 4.H27 会員数の推移・増減内訳
福利厚生連絡協議会	28. 1.22 16:35～	和洋亭ぶざん	52 名	1.H27 福利厚生制度推進施策(受託会社3社より説明) 2.H27 度会員数の推移・増減内訳
大型保障制度促進会議	28. 2. 1 10:30～	丸森まちづくりセンター	28 名	大型保障商品の案内と取組み状況(受託会社2社より説明)
東北税理士会大河原支部と仙南法人会との連絡協議会	27. 9. 7 15:00～	まちづくりオーガ	10 名	1.法人会 ① 会員獲得の依頼 ②当会の取組 ③V-tool の活用例 ④当会の会員の推移 ⑤会員名簿 2.税理士会における会員増強の取組

第1回支部事務担当者会議	27. 9.18 11:00～	大河原町商工会	9 名	1.規程等の変更 2.会員増強特別期間における施策 3.決算の精度向上の取組み 4.H27 支部活動助成金・報奨金 5.会員の状況(8 月末) 6.立入検査の結果　他
第2回支部事務担当者会議	28. 2.10 10:30～	和予亭ぶざん	8 名	1.規程の変更(理事会承認事項) 2.中間決算報告(理事会報告事項) 3.H27 決算に向けて　他

3. 研修会等

【公益目的事業】

(公 1)税務環境改善事業

事業名	日時	場所	出席者	演題・講師等
法人税申告等に係る説明会 (4 月～9 月)	27. 6.10 14:00～	まちづくりオーガ	18 名	講師:大河原税務署法人課税第一部門 統括国税調査官　藤原敏浩 氏 上席調査官　及川辰也 氏 ・決算・申告における留意点 ・申告書別表記入の仕方 ・源泉所得税実務の留意点・ ・その他税務に関するトピックス ・マイナンバー制度・質疑応答等
法人税申告等に係る説明会 (全期分)	27.12. 8 14:00～	まちづくりオーガ	30 名 内一般 1 名	講師:大河原税務署法人課税部門 統括国税調査官　後藤　昭公 氏 担当調査官　澤里　洋子 氏
改正税法説明会	27. 9.17 13:30～	仙南建設会館	17 名	講師:大河原税務署法人課税部門 統括国税調査官　後藤　昭公 氏 担当調査官　澤里　洋子 氏
年末調整説明会	27.11.19 10:00～ 13:30～ 27.11.21 13:30～	えずこホール (大河原町) ホワイトキューブ (白石市)	327 社 155 社	講師:大河原税務署法人課税第一部門 源泉担当上席調査官ほか ・DVD:年末調整のしかた ・給与所得の源泉徴収等の法廷調書の作成と手引き ・給与支払報告書〔総括表〕の書き方 ・源泉徴収票・支払調書提出のチェックポイント 受付(制野・我妻)
新設法人説明会	27.11.9 13:30～	大河原税務署 東庁舎2階	一般 16 名	新設法人のための会社の税金ガイドブック 復興特別法人税のあらまし 消費税のあらまし・源泉徴収のあらまし

				印紙税のあらまし 講師:大河原税務署法人課税第一部門 統括国税調査官 後藤 昭公 氏 担当調査官 澤里 洋子 氏
大河原税務署長 新春講演会	28.1.22 15:00～	和洋亭ぶざん	55 名	演題:酒類業の現状について 講師:大河原税務署長 吉田秀雄 氏

(公 2)企業支援事業

事業名	日時	場所	出席者	演題・講師等
総会記念講演会	27. 5.28 15:00～	ｳｪﾃﾞｨﾝｸﾞﾊﾟｰｸ 桜フローラ	86 名	演題:利益を生む現場をつくる3つのステップ 講師:A一labo代表 松崎 光弘 氏
社員教育セミナー	27. 6.24 14:00～	まちづくりオーガ	17 名	演題:インターネットの危険性と不正な手口 講師:ジェットインターネット㈱代表 晋山 孝善 氏
社員教育セミナー	27. 7.17 13:30～	まちづくりオーガ	66 名	演題:マイナンバー今準備すべきことと、雇用トラブルセミナー 講師:社会保険労務士法人めぐみ事務所代表社員 大江 広満 氏
移動講演会	27.11.17～ 11.18 16:00～	バーデン家壮鳳	24 名 内一般 3 名	演題: 医療格差とセカンドオピニオンの重要性 講師:T-PEC認定アドバイザー 木村 久美 氏
中小企業会計啓発普及セミナー	27.10. 8 14:00～	仙南建設会館	10 名	演題:企業の継続的成長を目指す会計 講師:中小企業診断 大場 宣英 氏士
仙南ひまわり会講演会	27.12. 2 14:00～	しんきんホール	280 名	演題:激動する世界と日本の針路 講師:長谷川 幸洋 氏(ジャーナリスト)
特別講演会・青年部会共催事業	28. 3.11 17:00～	仙南シンケンファクトリー	28 名 内一般 2 名	演題:みやぎのミリョクを経営のミリョクに 講師:㈱ライフブリッジ代表 櫻井亮太郎 氏
事業名	内　　容			
インターネットセミナー	(通年)利用アクセス数 4,223 回 / ログイン数一般 43 回・会員 716 回 税務、経理、労務、人材育成、時局、経済、健康及びカルチャー等専門家による多彩な内容のセミナーを利用して無料配信。			

(公 3)社会貢献事業

事業名	内　　容
第 18 回わんぱく相撲仙南場所	27. 6.13　於・蔵王町宮小学校 第 18 回わんぱく相撲仙南場所への助成(優勝トロフィ授与) 青年部会 森 建人
白石夏祭り	27. 8.11 白石夏祭り実行委員会へ協賛(寄付)

(他1)会員交流事業

事業名	日時	場所	出席者	表彰者
第31回親善ゴルフ大会	27.9.8 8:28～	東蔵王ゴルフ倶楽部	41名 (内2名一般)	優　勝:鈴木光春　氏(㈲鈴木環境サービス) 準優勝:　吉田裕彦　氏(仙南塗料㈱) 第3位:　斎藤久長　氏(㈱あぶくま測量設計) ベスグロ:　立石博政　氏(太陽精密㈱)

4．広報関係

(1) 広報紙「法人ニュース仙南」発行

発行月日	号数	発行部数	主要記事
27.8.1	第45号	1,600	新時代のパワハラ要望･、大河原税務署長挨拶、事業報告(1月～7月)･、表彰、税に関する絵はがきコンクール優秀作品一覧、税務署だより、お知らせ
28.1.1	第46号	1,600	会長ご挨拶、マイナンバー制度について、H27税制改正提言、事業報告(8月～12月)、税理士会無料相談会、税務署だより

(2) 季刊「ほうじん」の配布　公益財団法人全国法人会総連合発行の季刊誌「ほうじん」
（春号・夏号・秋号・冬号）全会員及び一般に配布

(3) 表蔵王の配布　仙南地区税務関係団体協議会編集の「表蔵王」(2月発行)

(4) 税務資料の配布　公益財団法人全国法人会総連合発行の税務資料の配布
◎H27税制改正のあらまし・税制改正のあらまし速報版・会社取引をめぐる税務・
会社役員のための確定申告実務のポイント・源泉所得税実務のポイント

(5) メール配信サービス　メールを活用して税情報等を配信

(6) ファクシミリサービス　ＦＡＸを活用して資料等を送付

(7) 税の啓発用マンガ本の配布　啓発活動の概要，啓発対象者：児童ほか

(8) 会員増強用チラシの配布　会員増強用チラシを未加入法人に送付

(9) がん健診(PET検査)・脳ドック・健診事業

5．表彰関係　(敬称略)

◎大河原税務署署長表彰	理事	森　建人　(白石)
◎優良申告法人表彰	理事	野口敬志　(柴田)
◎全国法人会総連合表彰	副会長	永井政雄　(七ヶ宿)
◎東北六県法人会連合会長表彰	副会長	四竈　均　(白石)
	前理事	大内英保　(村田)
◎宮城県法人会連合会会長表彰	理事	相澤辰夫　(柴田)
	理事	庄司きく子　(角田)

◎会員増強表彰及び福利厚生制度表彰（26.4月～27.3月）前年度報告分
・会員増強の部(各支部総会時表彰)：蔵王支部・川崎支部・七ヶ宿支部
推進員表彰：　会員増強の部（大同生命保険）佐藤年秋

・大型保障制度の部

役員紹介成約： 春日部泰昭・菅野八郎・鈴木正司・庄司きく子

支部表彰(各支部総会時表彰)：角田支部・蔵王支部・丸森支部・川崎支部・村田支部

新規企業数４社 （大同生命保険）我妻光浩

がん保険目標達成表彰：アフラック募集代理店　該当なし

6. 支部事業活動内容

(1)白石支部

実施年月日	件名	内容	場所	参加者		
				会員	一般	計
27. 4. 9	監査会	H26 会計監査	各監事事務所	3		3
27. 4.16	役員会	①H27 通常総会提出議案 ②H27 通常総会の日時・場所 ③その他	白石商工会議所	5		5
27. 5.11	三役会	①H27 通常総会上程議案の追加 ②H27 通常総会の進行(案) ③その他	白石商工会議所	4		4
27. 5.13	税務講習会	演題:「マイナンバー制度 講師:大河原税務署法人課税第一部門 統括国税調査官 藤原 敏浩 氏	白石商工会議所	15		15
27. 5.13	総会	第1号議案:H26 事業報告書並びに収支決算書 第 2 号議案:H27 事業計画書(案)並びに収支予算 第 3 号議案:任期満了に伴う役員改選	白石商工会議所	15		15
27. 8.11	2015「白石夏まつり」	2015「白石夏まつり」へのポスター協賛	—	—	—	—
27.11.8 ～11.9	税に関するパネル展	(白石商工会議所工業部会主催) ・市内産業展示会」における法人会事業のPR ・税に関する絵ハガキ展応募作品のパネル展示 ・現金一億円分のレプリカ展示 他	ホワイトキューブ		915	915
27.12. 7	アンガーマネジメント基礎講座	演題「怒りと上手に付き合うために ～初めてのアンガーマネジメント」 講師:(一社)日本アンガーマネジメント協会 アンガーマネジメントファシリテーター 内野澤 香織理 氏	白石商工会議所	16	1	17
28. 1.15	正副支部長会議	①H27 事業実施状況 ②新入会員増強のための具体的取り組み ③H27 決算見込み 他	白石商工会議所	4		4

(2)角田支部

実施年月日	件名	内容	場所	参加者		
				会員	一般	計
27. 4.23	監査会	H26 業務及び会計状況	㈲加藤会館	5	1	6
27. 4.23	役員会	①H27 角田支部通常総会提出議案の審議 ②H27 角田支部通常総会の開催日時等 ③H27 角田支部通常総会の運営等(案)	㈲加藤会館	9	1	10
27. 5.13	総会	①H26 事業報告書並びに収支決算書 ②H27 事業計画(案)及び収支予算 ③任期満了に伴う役員選任	ジュネス我妻	22		22
27. 5.13	税務講習会	①演題:マイナンバー制度 ②講師:大河原税務署 法人課税第一部門 統括国税調査官 藤原敏浩	ジュネス我妻	22	17	39
27. 8.11	役員会	①会員加入促進 ②講習会の開催 ③かくだふるさと夏まつりの開催に伴う「法人会PRコーナー」の設置について ④阿武隈リバーサイドマラソン大会開催に伴う広告協賛	梅寿司	7	1	8
27. 8.14	税の啓発活動	①イベント名:かくだふるさと夏まつりの開催に伴う「法人会PRコーナー」の設置 ②内容:ⅰ)法人会の活動状況等を紹介するとともに、税務知識の普及と納税の高揚を図る おもしろ税金クイズ ⅱ)法人会PRグッズの配布	かくだふるさと夏まつり会場	5	1	6
27.11.11	役員会	①会員加入促進 ②講習会の開催		7	1	8
27.11.26	経営セミナー	①演題:伸びる会社は作る!経営計画という未来予想図 ②講師:経営コンサルタント 南條晃一		5	11	16
27.12. 1	金融・経営等講習会	①演題:公的金融機関の融資判断のポイントと制度活用 講師:日本政策金融公庫 融資第二課長 小出直人 ②演題:中小企業振興資金の活用 講師:角田市商工会 経営指導員 伊藤正勝 ③演題:補助金等活用 講師:宮城県よろず支援拠点 経営アドバイザー 後藤 毅 ④演題:融資個別相談会 講師:日本政策金融公庫融資担当者 七十七銀行融資担当者 仙台銀行融資担当者 仙南信用金庫融資担当者		3	4	7

(3)柴田支部

実施年月日	件名	内容	場所	参加者		
				会員	一般	計
27. 4.14	役員会	1.H27 通常総会運営 2.H27 通常総会提出議案の審議	柴田町商工会	13		13
27. 4.14	監査会	1.平成 26 年度事業及び会計監査	柴田町商工会	6		6
27. 5.14	総会	1.H26 事業報告書並びに収支決算 2.H27 事業計画(案)及び収支予算 3.任期満了に伴う役員選任	サンシャイン青葉	28		28
27. 5.14	税務研修会	1.マイナンバー制度	サンシャイン青葉	28		28
27. 8. 3	役員会	1.今後の事業遂行	柴田町商工会	11		11
27.11. 8	税の啓蒙事業	1.産業フェスティバル会場における税のPR	船岡小学校		300	300

(4)大河原支部

実施年月日	件名	内容	場所	参加者		
				会員	一般	計
27. 4.24	監査会	(1)平成 27 年度事業及び会計諸帳簿監査	大河原町商工会館	4		4
27. 5. 8	総会	(1)H26 事業報告及び収支決算報告 (2)H27 事業計画(案)及び収支予算 (3)任期満了に伴う役員選任	大河原町商工会館	35	10	45
27. 5. 8	税務講習会	演題:マイナンバー制度 講師:大河原税務署法人課税第一部門 統括官 藤原 敏浩 氏	大河原町商工会館	35	10	45
27. 9.15	役員会	(1)会員増強について (2)オータムフェスティバル	和風大ひょう	10	0	10
27.10.18	税の啓発活動	①イベント名:オータムフェスティバル ②内容:クイズコーナーで税のPR	大河原町役場駐車場	50	15,000	15,050
27.11. 2	講習会	演題:強い会社の財務力とマイナンバー制度へ向けた実務対応 講師:OAG 税理士法人埼玉所長 星 叡 氏	大河原町商工会館	15	8	23

(5)蔵王支部

実施年月日	件名	内容	場所	参加者		
				会員	一般	計
27. 4.21	監査会	①H26 支部事業及び会計監査	蔵王町商工会館	5		5
27. 4.21	役員会	①会員加入脱退の承認	蔵王町商工会館	7		7

		②H27 度第34回支部総会開催日程等 ③H27 第34回支部総会提出議案 他				
27. 5.12	研修会	演題:マイナンバー制度 講師:大河原税務署 法人課税第一部門 統括官調査官 藤原 敏浩 氏	㈲旅館源兵衛	18		18
27. 5.12	総会	第1号議案:H26 事業報告書並びに収支決算書 第2号議案:H27 事業計画(案)及び収支予算書 第3号議案:任期満了に伴う役員選任	㈲旅館源兵衛	18		18
27.10. 2	三役会	①会員加入脱退の承認 ②第12回蔵王町産業まつり ③蔵王支部役員会・忘年会の開催内容 ④その他	蔵王町商工会館	3		3
27.10.17 ～10.18	税の啓発活動	イベント名:第18回蔵王町産業まつり 活動内容:チラシ等を来場者や出展者に配布し税に対す る啓蒙活動	蔵王町 ふるさと文化会館	2		2
27.12. 1	研修会	演題:マイナンバー制度 ～現状と今後の手続き～ 講師:大河原税務署 法人課税部門 統括調査官 後藤 昭公 氏	㈲たまや旅館	8		8
27.12. 1	役員会	①会員加入脱会の承認 ②第12回産業まつりPR 事業結果報告 ③その他	㈲たまや旅館	8		8
28. 3.22	研修会	演題:事業所としての個人番号の管理 ～諸規定及び諸規約の改正すべきところ～ 講師:公益社団法人仙南法人会 事務局長:横田 伸二 氏	蔵王町商工会	7	5	12

(6)丸森支部

実施 年月日	件名	内容	場所	参加者		
				会員	一般	計
27. 4. 7	監査会	監査会	わた福	6		6
27. 4. 7	役員会	H27 支部総会に係る一切について その他	わた福	9		9
27. 4.28	税務研修会	演題:マイナンバー制度 講師:大河原税務署法人課税第一部門 統括国税調査官 藤原 敏浩 氏	丸森 まちづくりセンター	17		17
27. 4.28	総会	H26 事業報告並びに収支決算 H27 事業計画(案)並びに収支予算書 任期満了に伴う役員選任	丸森 まちづくりセンター	15		15

		本人出席 15 人　委任状 38 人				
27. 9.30	役員会	①会員加入運動 ②合同講演会の開催 ③その他	わた福	8		8
27.11. 2	丸森町商工会工業部会との合同講演会	演題:マイナンバー導入後の実務対応 講師:Hand in Hand コンサルティング 社会保険労務士事務所代表 上江 誠氏	国民宿舎あぶくま荘	27	17	44

(7)川崎支部

実施年月日	件名	内容	場所	参加者		
				会員	一般	計
27. 5.12	監査会	H26 会計監査並びに業務監査	川崎町商工会館	3		3
27. 5.15	総会	第1号議案:H26 事業報告並びに収支決算書 第 2 号議案:H27 事業計画(案)並びに収支予算 第 3 号議案:任期満了に伴う役員選任	岡崎旅館	25		25
27. 5.15	税務研修会	演題:マイナンバー制度 講師:大河原税務署法人課税第一部門 統括調査官 藤原 敏浩 氏	岡崎旅館	25		25
27. 8.14	地域社会貢献事業	川崎夏まつり花火大会協賛	川崎町総合運動場 (B&G)	—	—	—
27. 9.18	役員会	(1)かわさき商工まつり出展 (2)川崎支部会員増強	川崎町商工会館	9		9
27.10.18	税の啓発活動	かわさき商工まつり出展:来場者数 3,500 人 ・クイズコーナーで税のPR ・e-Tax 推進ポケットティッシュ、玉コン無料試食配布分 800 名分	国道 286 号線沿特設会場		800	800
27.12.10	役員会	(1)新年懇談会の開催 (2)川崎支部会員増強	川崎町商工会館	8		8
28. 2. 5	新春講演会	演題:マイナンバー導入後の実務対応 講師:上江 誠 氏	大勝	34		34
28. 3.30	役員会	議題(1):通常総会の開催	川崎町商工会館	10		10

(8)村田支部

実施年月日	件名	内容	場所	参加者		
				会員	一般	計
27. 5.13	監査会	H26会計・事業監査	村田町商工会	3		3
27. 5.13	役員会	H26事業報告・H27事業計画・総会日程	村田町商工会	7		7

27. 5.22	総会	H26 事業報告並びに収支決算書、 H27 事業計画(案)並びに収支予算 任期満了に伴う役員選任	谷山温泉	12		12
27. 5.22	税務研修会	演題:番号制度の概要 講師:大河原税務署法人課税第一部門 統括調査官 藤原 昭公氏	谷山温泉	12		12
27.10. 7	役員会	加入推進について、税務PRコーナー設置	相山タクシー	6		6
27.10.16 ～10.18	税の啓発活動	①蔵の陶器市 ②税のPR	相山タクシー	10	200	210

(9)七ヶ宿支部

実施年月日	件名	内容	場所	参加者		
				会員	一般	計
27. 4.22	総会	H27通常総会	七ヶ宿町開発センター	9	5	14
27. 4.22	税務講習会	番号制度の概要(マイナンバー制度)	七ヶ宿町開発センター	9	5	14
27. 4.25	環境美化活動	ポイ捨て空き缶等収集作業	七ヶ宿町ダム湖沿道	7	17	24
27. 8. 4	税務講習会	消費税増税に負けないニーズの2歩先でファン顧客を3倍にする方法	七ヶ宿町開発センター	3	7	10
27.10.19	マイナンバーセミナー	マイナンバー制度と企業の実務対応	七ヶ宿町開発センター	3	6	9
27.10.23	税務講習会	税率8%時代の消費税のポイント	七ヶ宿町開発センター	4	6	10
28. 3.23	労務実務担当者研修会	労務管理上の留意点 (労使協定書の作成)	七ヶ宿町開発センター	3	4	7

Ⅳ. 外部会議等派遣

1. 東北六県連法人会連合会

事業名	月日	時間	会場	出席者
東北六県法人会連合会 第 39 回事務局職員研修会	27. 9.29	14:30～	仙台国際ホテル	横田伸二
東北六県法人会連合会 運営協議会	27.11. 6	16:00～	仙台国際ホテル	村上睦夫･春日部泰昭･ 大内英保･横田伸二

2. 一般社団法人宮城県法人会連合会

事業名	月日	時間	会場	出席者
定時社員総会 〈第1部〉法人会功労者表彰式 〈第2部〉定時社員総会 〈第3部〉福利厚生制度推進連絡協議会 〈第4部〉懇談会	27. 6. 2	15:00～	江陽グランドホテル	村上睦夫･ 鈴木正司 永井政雄 庄司きく子 横田伸二
第1回理事会	27. 5.18	14:00～	大同生命保険㈱ 仙台支社 6 階会議室	渡邊大助･村上睦夫
第3回理事会･会長懇談会	27. 3.24	15:30～	仙台国際ホテル 6 階	渡邊大助･村上睦夫
第1回税制委員会	27. 4.21	14:00～	大同生命保険㈱ 仙台支社 6 階　会議室	大沼所左衛門 横田伸二
第2回税制委員会	27. 6. 5	14:00～	新仙台ビル5階会議室	横田伸二
第1回厚生委員会	27. 5.12	15:00～	アフラック仙台総合支社	大沼毅彦
AIU 富士火災との統合に関する打合せ	27.10.20	15:00～	ホテルモントレ仙台	横田伸二
第1回組織委員会	27. 8. 6	15:00～	新仙台ビル5階会議室	齋　清志
第2回組織委員会	27. 2.26	15:00～	新仙台ビル5階会議室	齋　清志
県連役職員研修会	27. 9.11	14:30～	仙台国際ホテル会議室	村上睦夫･鈴木正司 横田伸二
第2回広報委員会	27.10.27	14:00～	大同生命保険㈱ 仙台支社	春日部泰昭
第3回広報委員会	28. 2.26	14:00～	新仙台ビル5階会議室	春日部泰昭
県･合同委員会	28. 1.15	16:00～	メルパルク仙台	村上睦夫･鈴木正司
第1回事業委員会	27. 7.29	15:00～	新仙台ビル5階会議室	鈴木正司
第2回事業委員会	28. 3. 1	1:00～	新仙台ビル5階会議室	鈴木正司
第1回総務委員会	27. 5. 8	11:00～	大同生命保険㈱ 仙台支社	村上睦夫
第3回総務委員会	28. 3. 3	15:00～	新仙台ビル5階会議室	村上睦夫
宮城県連総務委員長との意見交換会	27.12.10	11:00～	大同生命保険㈱ 仙台支社	横田伸二

第1回事務局長会議	27. 4.28	13:30～	新仙台ビル5階会議室	横田伸二
第2回事務局長会議	27 .8 .5	14:00～	新仙台ビル5階会議室	横田伸二
第3回事務局長会議	28. 3.25	13:00～	新仙台ビル5階会議室	横田伸二
第1回事務局職員研修会	27. 8. 5	13:30～	新仙台ビル5階会議室	横田伸二 制野由紀子・我妻万里
第2回事務局職員研修会	27.12.10	13:30～	大同生命保険㈱ 仙台支社	横田伸二 制野由紀子・我妻万里

3. その他の会議等出席状況

事業名	月日	時間	会場	出席者
算定基礎届事務講習会	27. 6.18	13:30～15:30	えずこホール	我妻万里
宮城県立入検査	27. 7.30	10:00～	仙南法人会事務所	検査官4名 横田伸二・制野由紀子 我妻万里
協会けんぽ宮城支部 職場のこころの健康づくりセミナー	27. 9.15	14:00～	東京エレクトロンホール宮城	我妻万里
租税教室講師研修会	27.10.15	13:30～	大河原税務署東庁舎	制野由紀子・我妻万里
大河原税務署納税表彰	27.11.11	11:00～	総合会館ララ・さくら	森　建人(表彰者) 横田伸二(会長代理)
仙南優法会 平成27年度通常総会	27.11.26	17:00～	和洋亭ぶざん	来賓4名・優法会9名 横田伸二・制野由紀子 我妻万里
H27 税制改正に関する提言について(陳情)	27.11.27	16:00～	白石市役所	佐藤義信(税制委員長) 横田伸二
アンガーマネジメント基礎講座	27.12.7	18:30～	白石商工会議所	制野由紀子

4．その他事業打合せ等

事業名	月日	時間	場所	出席者
大河原税務署当局との打合せ（通年）	21回	於：大河原税務署	横田伸二	

Ⅴ．法人会福利厚生制度加入状況

（１）経営者大型総合保障制度
　　加入法人数　２６９社・契約件数　４９社・保障総額　２６億円
　　役員企業加入率　６９．４％
（２）終身保障制度加入状況　　１０件・保障額　　5,１００万円
（３）年金共済制度加入状況　　経営者コース　２６件・4,２００万円
（４）個人年金制度加入状況　　２６件・保障額　4,２００万円
（５）ビジネスガード加入状況　　１１０社
（６）がん保険制度加入状況　　1,１４７件
（７）介護保険制度加入状況　　４３件
（８）医療保険　　５１９件
（９）ＷＡＹＳ（終身保険）　　７６件

(10)　法人会会員サービス事業

総合南東北病院 南東北岩沼ＰＥＴ高度診断治療センター
◇がん検診（ＰＥＴ検査）　受診状況：計３４名

仙台画像検診クリニック
◇ＰＥＴ/ＣＴがん検診・ＭＲＩ悩検診　受信状況：なし

一般社団法人宮城県成人病予防協会
◇定期健康診断制度・総合健診（人間ドック）制度　受診状況：７名（移動検診車）

Ⅵ. 青年部会関係

1. 組織関係

① 会員関係(前年度末)

部会員数 44名 :白石13名 ・蔵王1名 ・角田10名 ・丸森5名・
柴田5名 ・大河原7名 ・川崎2名 ・村田1名

② 平成27会員異動状況 入会 9名 卒業 2名

③ 役員関係 役員数(部会長 1 名・副部会長3名・幹事14 名・監事3名)

部 会 長	高 橋 豊	㈱高橋工務店	副部会長	佐 藤 克 美	㈱ヒルズ
副部会長	金 子 隆 史	㈲かねこ	副部会長	大 槻 泰 弘	TheCars
幹 事	伊 藤 太 一	㈲伊新薬局	幹 事	我 妻 直 道	蔵王ジーエル㈱
幹 事	佐 藤 全	㈱オートパル	幹 事	成 海 敦 大	㈲成海鉄工所
幹 事	鈴 木 北 斗	㈲京 苑	幹 事	笹 森 裕 市	㈱笹森林業
幹 事	池 田 勲	池田畳工業㈱	幹 事	齋 藤 健 一	㈲丸勝工業
幹 事	石 川 広 志	石川建設㈱	幹 事	大 槻 誠	㈲大槻板金工業
幹 事	佐 藤 能 文	㈱タカヤ	幹 事	原 田 善 弘	㈱ホテル原田 in さくら
幹 事	津 田 春 智	㈱more	幹 事	田 中 友 秀	㈱田中クリーン
監 事	森 建 人	㈲森昭	監 事	佐 藤 敏 徳	㈲蔵王の昔飴本舗
監 事	佐 藤 真 也	丸眞建設㈱			

④その他

・本部役員就任状況

理 事 :高橋 豊 ・森 建人 ・金子 隆史

・一般社団法人宮城県法人会連合会青年部会連絡協議会代表役員

高橋 豊 ・佐藤 克美 ・ 金子 隆史 ・ 大槻 泰弘

・一般社団法人宮城県法人会連合会青年部会連絡協議会租税教育プロジェクト委員

高橋 豊 ・佐藤 克美

2. 事業関係

(1)総　会

件 名	日 時	場　所	出席者	摘　要
定時総会	27. 5.14 16:45～	加藤会館	19 名	H26 事業報告並びに収支決算報告承認の件 H27 事業計画(案)並びに収支予算 報告事項:社会貢献活動

(2)役員会等

件 名	日 時	場　所	出席者	摘　要
監査会	27.4.20 16:00～	㈱大膳製作所	1名	H26 事業内容と収支決算監査
監査会	27. 4.22 12:30～	舞鶴会館	1 名	H26 事業内容と収支決算監査
第 1 回役員会	27. 4.22 13:00～	舞鶴会館	7 名	H26 事業報告並びに収支決算報告承認の件 H27 事業計画(案)並びに収支予算(案)承認の件 総会提出議案 社会貢献事業活動
第 2 回役員会	27. 7..23 10:30～	和洋亭ぶざん	9 名	今後の事業活動 会員拡大
第 3 回役員会	27. 9.15 12:00～	和洋亭ぶざん	9 名	今後の事業活動 会員拡大 社会貢献活動
第 1 回 20 周年記念事業実行委員会	27. 9.15 13:30～	和洋亭ぶざん	9 名	今後の段取り 事業担当者 事業担当者
第4回役員会	27.12. 6 16:00～	ﾊﾞｰﾃﾞﾝ家壮鳳	15 名	組織拡大 今後の事業実施 租税教室ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ H27 社会貢献事業報告
第 2 回 20 周年記念事業実行委員会	27.12. 6 16:30～	ﾊﾞｰﾃﾞﾝ家壮鳳	15 名	予算 今後の委員会ｽｹｼﾞｭｰﾙ
第 5 回役員会第 2 回 20 周記念事業実行委員会	28. 3..11 16:00～	仙南シンケンファクトリー	19 名	県青連青年部会第 1 回研修会 今後の事業活動 組織拡大 予算 今後の委員会ｽｹｼﾞｭｰﾙ

(3)地区打合せ会・交流会

件 名	日 時	場 所	出席者	摘 要
柴田地区	27. 8.18 18:30～	登正門	14 名	組織拡大 今後の事業活動
白石・刈田地区	27. 9. 1 12:00～	旬彩処ひがし小路	2 名	社会貢献活動 20 周年記念事業
第 30 回親善ゴルフ大会	27. 9. 8 8:00～	東蔵王ｺﾞﾙﾌ倶楽部	4 名	本部主催親善ゴルフ大会
全体交流会	27. 12. 13 19:00～	ﾊﾞｰﾃﾞﾝ家壮鳳	16 名	交流会
角田・丸森地区	27. 8.18 18:30～	まごころ手料理花	8 名	今後の事業活動 20 周年記念事業 エコキャップ回収
柴田地区	28. 1.26 18:30～	登正門	9 名	今後の事業活動 20 周年記念事業

(4)研修会等

件 名	日 時	場 所	出席者	摘 要
税務研修会	27. 5.14 16:00～	加藤会館	27 名	演題:ﾏｲﾅﾝﾊﾞｰ制度 講師:法人課税第一部門統括国税調査官藤原敏浩氏
租税教室講師養成研修	27.10.15 13:30～	大河原税務署東庁舎	3 名	租税教室の概要 租税教室の実施方法
税務研修会	27.12. 6 17:00～	ﾊﾞｰﾃﾞﾝ家壮鳳	15 名	演題:下請代金支払遅延等防止 講師:仙南法人会事務局長　横田伸二氏
特別講演会	28. 3.11 17:00～	仙南ｼﾝｹﾝﾌｧｸﾄﾘｰ	8 名	演題:みやぎのﾐﾘｮｸを経営のﾐﾘｮｸに 講師:㈱ﾗｲﾌﾌﾟﾘｯｼﾞ代表取締役　櫻井亮太郎氏

(5)外部会議等

件 名	日 時	場 所	出席者	摘 要
第 1 回県青連・部会長会議	27. 4.23 19:00～	亜門	2名	【承認事項】 H26 年度事業及び収支報告承認 役員改選　他
部会設立 20 周年記念講演会	27. 5.19 15:00～	ﾎﾃﾙｻﾝｼｬｲﾝ佐沼	2 名	部会設立 20 周年記念講演会 演題:いま、起こっていること、これから起こること！ ～これからの中小企業の生き方～ 講師:経済ｼﾞｬｰﾅﾘｽﾄ　須田慎一郎氏
第 2 回県青連・部会長会議	27. 6. 4 15:00～	石巻ｸﾞﾗﾝﾄﾞﾎﾃﾙ	1 名	①第 2 回研修会事業計画(案)承認 ②H27 租税教育活動ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ ③H28 研修担当会ﾛｰﾃｰｼｮﾝ

第1回県青連研修事業	27. 6. 4 15:00～	石巻ｸﾞﾗﾝﾄﾞﾎﾃﾙ	3名	国際協力機構(JICA)の ODA を活用した海外展開支援事業 （～すべての業種にﾁｬﾝｽあり！）
第3回県青連･部会長会議	27. 10.14 15:00～	ホテルレオパレス仙台	1名	1》第1回研修会事業結果承認【承認事項】 2》県青連の在り方 【継続審議事項】 3》H28 研修担当会ﾛｰﾃｰｼｮﾝ 【協議事項】 4》第2回研修会報告【報告事項】 5》H27 事業状況 【報告事項】 6》全法連等関係報告【報告事項】 6》全法連等関係報告【報告事項】 6》全法連等関係報告【報告事項】
第2回県青連研修事業	27. 10.14 17:00～	ホテルレオパレス仙台	2名	「東北･宮城の今ﾎｯﾄな観光ｽﾎﾟｯﾄ･名品」 講師 ㈱ライフﾌﾞﾘｯｼﾞ代表取締役 櫻井亮太郎
第4回県青連･部会長会議	27. 11.19 21:00～	ミカワ屋	1名	県青連の在り方 その他
青年の集い･部会長サミット	27. 11.20 9:30～	水戸ﾌﾟﾗｻﾞﾎﾃﾙ	1名	青年部会活動充実のため部会員増強 ～さらなる活動に必要な多くの仲間、部会員の拡大と定着～
全国青年の集い･茨城大会式典	27. 11.20 13:15～	水戸ﾌﾟﾗｻﾞﾎﾃﾙ	6名	記念講演:いのちの絆を宇宙に求めて 講師:宇空港研究開発機構(JAXA)名誉教授 的川泰宜氏 大会式典:租税教育ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ結果発表 大会宣言
第5回県青連･部会長会議	28. 2. 1 19:00～	新仙台ﾋﾞﾙﾃﾞｨﾝｸﾞ	1名	①第2回研修会事業報告 ②H27 事業及び収支状況報告 ③H28 事業計画案及び予算案承認 他

(6)その他会議･行事

地区名	日 時	場 所	出席者	摘 要
第1回租税教育ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ委員会	27. 6. 4 16:30～	石巻ｸﾞﾗﾝﾄﾞﾎﾃﾙ	2名	租税教育ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ委員会活動 他
第2回租税教育ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ委員会	27. 8.27 19:00～	新仙台ﾋﾞﾙﾃﾞｨﾝｸﾞ	1名	租税教育ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ委員会の方向性 租税教室実施目標設定 ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ委員会予算執行内容 他
第3回租税教育ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ委員会	27.10.14 16:00～	ホテルレオパレス仙台	1名	①H27 租税教室実施目標設定について(協議事項) ②プロジェクト委員会及び租税教育講師育成研修会開催(案)について （協議事項）
全国青年の集い茨城大会･租税	27.11.19 14:05～	茨城県県民文化ｾﾝﾀｰ	1名	全国各地より選抜された局連の代表による租税教育活動のﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ

教育活動ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ				
租税教育ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ	27.11.19 14:15～	茨城県県民文化ｾﾝﾀｰ	1名	全国各地から選抜された11局連代表による税教室ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ

2．社会貢献活動事業実施報告

地区名	日 時	場 所	出席者	摘 要
第19回わんぱく相撲仙南場所 第3回なでしこ相撲場所	27. 6.13 9:00～	蔵王町宮小学校	94名	男子個人戦競技 女子個人戦競技 第3回なでしこ杯優勝表彰式
テント寄贈	27.12. 4 14:15～	白石市	1名	白石市に災害対策用のテント6張を寄贈
租税教室	27.12.15 13:35～ 27.12.16 13:30～ 28. 1.19 13:15～	大河原小学校 永野小学校 桜小学校	5名 2名 5名	児童6年生 142名(打合せ12/14) 児童6年 18名（打合せ12/15） 児童6年 27名（打合せ1/16）
H25JCV世界の子どもたちにワクチンを日本委員会寄付	28. 3.18	JAC		寄附金:47,392円(除:振込手数料) ・エコキャップ回収量:4,894kg ・エコキャップ売却代金:51,194円 ・ワクチン換算:2,447人 ・CO2削減効果:15,416kg

3. 青年部会会員名簿

No.	支部名	氏 名	法 人 名	備考	No.	支部名	氏 名	法 人 名	備考
1	白 石	我妻 直道	蔵王ジーエル㈱		26	丸 森	佐藤 新作	佐藤印刷㈱	
2	白 石	伊藤 太一	㈲伊新薬局		27	丸 森	高橋 宏幸	㈱仙南電設	
3	白 石	一條 達也	㈾一條旅館		28	柴 田	大槻 誠	㈲大槻板金工業	
4	白 石	大槻 泰弘	TheCars		29	柴 田	大野 一正	㈱おおの電器	
5	白 石	菊地 恒一	㈱カキヤ		30	柴 田	庄司 大	㈱庄司製作所	
6	白 石	佐藤 永一	丸山観光㈱		31	柴 田	髙橋 義宜	高橋保険事務所	
7	白 石	佐藤 全	㈱オートパル		32	柴 田	原田 善弘	㈱ホテル原田 in さくら	
8	白 石	森 建人	㈲森昭		33	柴 田	大橋 健男	㈱ケー・アンド・アイ	入会
9	白 石	高橋 英雄	高甚製菓㈱		34	柴 田	廣谷 健二	㈱トニー	入会
10	白 石	成海 敦大	㈲成海鉄工所		35	柴 田	松浦 洋平	㈱松浦組	入会
11	白 石	佐藤 周司	仙周工業㈱		36	大河原	佐藤 敏徳	㈲蔵王の昔飴本舗	
12	白 石	高橋 英樹	高橋電気工事㈲		37	大河原	渋口 通	㈱渋良建材店	
13	白 石	小澤 伸吉	大同生命保険㈱		38	大河原	高橋 豊	㈱高橋工務店	
14	蔵 王	鈴木 北斗	㈲京苑		39	大河原	津田 春智	㈱more	
15	角 田	池田 勲	池田畳工業㈱		40	大河原	佐藤 克美	㈱ヒルズ	
16	角 田	石川 広志	石川建設㈱		41	大河原	佐藤 能文	㈱タカヤ	
17	角 田	井上 秀樹	㈱井上組	卒業	42	大河原	佐久間克明	さくま青果	
18	角 田	森 吉治	角田レミコン㈱		43	大河原	高橋 雅明	大誠運輸㈱	入会
19	角 田	金子 隆史	㈲かねこ		44	大河原	猪刈 幸司	㈱ﾀﾞｽｷﾝ大河原	入会
20	角 田	笹森 裕市	㈱笹森林業		45	大河原	齋藤 敦	㈱ｴｸｾﾚﾝﾄｼｮｯﾌﾟｻｲﾄｰ	入会
21	角 田	佐藤 真也	丸眞建設㈱		46	大河原	黒田幸太郎	㈲サクラテック	入会
22	角 田	高橋 一博	㈲高橋設備	卒業	47	大河原	中村弘一郎	㈲菓子匠喜多屋	入会
23	角 田	齋藤 健一	㈲丸勝工業		48	大河原	加藤 俊徳	㈱加藤精機製作所	入会
24	角 田	丸子 敏明	㈲丸子設備工業		49	川 崎	鈴木 章義	㈲鈴木設備工業所	
25	丸 森	齋藤 久長	㈱あぶくま測量設計		50	川 崎	佐藤 仁	㈲佐忠産業	
26	丸 森	齋藤 洋志	㈱金山自動車		51	村 田	田中 友秀	㈱田中クリーン	
27	丸 森	伊藤 和男	㈱伊藤工務店						

Ⅶ. 女性部会関係

1．組織関係

① 会員関係(前年度末) 部会員数74名

白石	角田	柴田	大河原	蔵王	丸森	川崎	村田
13名	14名	9名	14名	7名	7名	4名	6名

② 平成27年度会員異動状況

入会 3名(白石1名・大河原2名) 蔵王ジーエル㈱ ・ ㈱サッシュ ・ ㈱ヒルズ

脱会 4名(大河原2名・川崎1名・村田1名) ㈲星薬局 ・ ㈲観光堂 ・ 柴田土建㈱ ・ ㈱アートキュービック

③ 役員関係 役員数21名 (顧問1名・相談役1名・部会長1名・副部会長3名・幹事13名・監事2名)

④ 役員名

役職	氏名	法人名	支部
顧問	古積恭子	㈱仙南会計事務所	角田
相談役	齋藤和江	㈲相山タクシー	村田
部会長	庄司きく子	㈲角田防災	角田
副部会長	八重樫裕子	㈱八重樫工務店	大河原
副部会長	武田民子	㈱武田工務店	蔵王
副部会長	大沼和子	㈲灘満	大河原
幹事	吉見智恵	㈱きちみ製麺	白石
幹事	長橋きち子	㈱ナガハシ	白石
幹事	冨樫裕子	㈲冨樫運輸	柴田
幹事	黒木ナカ子	㈱シバセン	柴田
幹事	永山美智子	㈲永山設備工業	柴田
幹事	日下節子	㈲観光堂	大河原
幹事	小形千代子	㈲オガタ内装	大河原
幹事	樽見たづ子	㈲樽見建材店	蔵王
幹事	佐藤くによ	㈲ザオウ清掃	蔵王
幹事	春日部初世	㈱春日部組	丸森
幹事	遠藤隆子	㈱遠正建設	丸森
幹事	丹野千代子	㈱丹野林業建設	川崎
幹事	岡田千枝子	㈲岡田電器商会	川崎
幹事	大内かつよ	㈱アートキュービック	村田
監事	島貫愛子	㈲島貫タイヤ商会	白石
監事	中村フサ子	㈲菓子匠喜多屋	大河原

本部役員就任状況 (部会長・副部会長)

一般社団法人宮城県法人会連合会女性部会連絡協議会代表役員 (部会長・副部会長)

庄司きく子・八重樫裕子・武田民子・大沼和子

本部組織委員 齋藤 和江(村田)

本部厚生委員 永山美智子(柴田)

2．女性部会事業活動内容

(1)総　　会

件　名	日　時	場　所	出席者	摘　要
定　時　総　会	27. 5.19 11:00～	村　田　町　物　産 交　流　セ　ン　タ　ー	28名	H26 事業報告並びに収支決算報告承認の件 〔監査報告〕 H27 事業計画(案)並びに収支予算(案)承認の件 任期満了に伴う役員選任の件 途上国への支援物資引き渡し報告

(2)役員会等

件　名	日　時	場　所	出席者	摘　要
監査会	27. 4.22 10:30～	大河原町商工会	3 名	収支決算内容・諸帳簿・証拠書類等、会計監査
第1回役員会	27. 4.22 11:00～	大河原町商工会	17 名	(1)定時総会について(担当地区：川崎・村田) ・日時・場所・研修会、招待来賓(案)・役割分担等 ・社会貢献活動(タオル寄贈先・途上国への支援物資協 (2)定時総会提案議案について ・H26 事業報告並びに収支決算報告(監査報告) ・H27 事業計画(案)並びに収支予算(案) ・任期満了に伴う役員選任の件 (3)上部団体事業代表役員出席状況 ・県女連会議出席報告・全国女性フォーラム福岡大会出席報告
第2回役員会	28. 2.1 13:00～	丸森まちづくりセンター	14 名	(1)宮城県法人会連合会女性部会連絡会議報告 (2)本年度公益事業報告 (3)次年度事業内容、新規事業の確認 (4)退会役員、寄付金の取扱い　他
三役会	28. 3.28 16:00～	まちづくりオーガ	4 名	(1)全国女性フォーラム福島大会 〈出席者：庄司・八重樫・武田・大沼・事務局〉

(3)その他の会議・打合せ会等

件　名	日　時	場　所	出席者	摘　要
部会長・事務局 打合せ	27. 5.21 11:30～	レストハウスリッキーズ	1 名	途上国への寄贈内容等 〈出席者：庄司・事務局〉
租税教室リハーサル	27.11.16 10:30～	東天閣	2 名	白石第二小学校・租税教室担当役員講師リハーサル 〈出席者：島貫・長橋・事務局〉
担当支部新年会進行打合せ	27.12. 1 15:00～	ロングラン	4 名	税務研修会・税の絵はがきコンクール・新年交流会 〈出席者：庄司・佐藤・春日部・遠藤・事務局〉
租税教室、反省会	27.12.15 12:00～	そば処金谷	3 名	租税教室を終えて反省点 〈出席者：齋藤・櫻中前支部長・竹野婦人部会長・事務局1名〉

租税教室リハーサル	27.12.9 18:00～	わた福	4名	横倉小学校・租税教室担当役員講師リハーサル 〈出席者:庄司・佐藤・春日部・遠藤・事務局〉
大型保障制度促進会議	28.2.1 10:30～	丸森まちづくりセンタ	28名	(法人会)厚生委員会報告・協力依頼 (受託会社) H27大型保障制度推進状況並びに推進施策について 大型保障制度商品内容について
総会担当支部打合せ会	28.3.10 14:00～	森の芽ぶきたまご舎	4名	定時総会開催場所・税務研修会内容・社会貢献事業 タオル寄贈先について<出席者:蔵王4名・事務局>

(4)交流会

件名	日時	場所	出席者	内容
新年交流会・	28.2.1 11:30～	丸森まちづくりセンター	28名	新年会部会員交流(担当地区:角田・丸森) ・健康な体づくりについて（太極拳3名）

(5)講演会・研修会等

件名	日時	場所	出席者	テーマ・講師(内容等)
税務研修会	27.5.19 10:30～	村田町物産交流センター	36名	演題『マイナンバー制度について』 講師 大河原税務署法人課税第一部門 統括国税調査官 藤原敏浩 氏
租税教室　講師研修会	27.10.15 13:30～	大河原税務署・東庁舎会議室	5名	第一部 租税教室講師養成研修 講師 大河原教育事務所教育班(指導主事) 渡邊誠 氏 第二部 租税教室パワーポイント 講師 仙台北税務署広報公聴官 高橋比佐恵 氏 出席者:庄司・大沼・吉見・長橋・島貫・事務局
被災地復興応・防災研修会(震災学習)	27.11.27 8:20～	気仙沼・南三陸・登米方面	17名	リアスアーク美術館:東日本大震災の記録と津波の災害史 訪問先:道の駅・大谷海岸、南三陸さんさん商店街、みやぎの明治村、とよま観光物産センター遠野之里

(6)外部主催会議等

件名	日時	場所	出席者	摘要
全国女性フォーラム福岡大会	27.4.16	ヒルトン福岡シーホークス	4名	記念講演会 演題:「女性がつくる日本・地域の元気」 ～未来を担う子供達へ～ 講師:日本総合研究所 藻谷浩介氏 <出席者:庄司・吉見・八重樫・丹野>
宮城県法人会女性部会連絡協議会第1回連絡会	27..15 11:00～	ホテルサンシャイン佐沼 担当:登米法人会	4名	(1)H26事業並びに収支結果承認について (2)第7回税に関する絵はがきコンクール取組み報告 (3)冬のいちごプロジェクト取組み報告 (4)役員改選 (5)今年度事業予定 他

				講演会:「商売繁盛の極意と真のホスピタリティとは!?」 講　師:㈲カメリアエンタープライズ代表取締役　佐野由美子　氏 視察研修会:市内視察〈出席者:庄司・八重樫・武田・大沼〉
宮城県法人会 第1回連絡協議 会・部会長会議	27. 7.16 12:00～	AIU損害保険会社 会議室 (仙台市)	1名	報告事項等 平成27年度税に関する絵はがきコンクール実施 平成27年度いちごプロジェクト 県女連事業検討 〈出席者:庄司〉
宮城県法人会 第2回連絡協議 会・部会長会議	28. 2. 9 12:00～	新仙台ビルディング 5階会議室 (仙台市)	1名	税に関する絵はがきコンクール県内入賞作品選考審査会 12:45～審査員　小野寺純一氏 部会長会議 14:00～ 報告事項　①全法連報告事項について ②平成27年度状況報告について 協議事項　①平成28年度事業計画・収支予算案について ②女性フォーラムについて　他 〈出席者:庄司〉
宮城県法人会女 性部会連絡協議 会・第2回連絡会	28. 2.23 12:00～	仙台ガーデンパレス (仙台市)	3名	(1)全法連報告 (2)平成27年度事業及び収支状況報告 (3)平成27年度事業計画及び収支予算 (4)税に関する絵はがきコンクール審査結果 (5)いちごプロジェクト冬の取組 (6) 女性フォーラム福島大会　他 ・義援金寄贈式『子どもの村東北』理事(村長)今野和則　氏 〈出席者:庄司・武田・大沼〉
仙台北法人会創立 35周年記念講演 会・祝賀会	27. 4.24 17:00～	仙台勝山館	1名	創立35周年記念講演会 演題:『震災に学ぶ』 講師:NPO法人ほっと悠　理事長　村田　純子　氏 祝賀会:落語　落語家:長井亭あやめ　氏 〈出席者　庄司〉

(7) 公益事業活動状況

【公　1】

❖租 税 教 室

27.11.17　10:30～　白石第二小学校6年生(104名)　白石役員<長橋・島貫 >事務局2名

27.12.11　13:45～　横倉小学校6年生(23名)　角田・丸森支部<庄司・佐藤・春日部・遠藤>事務局2名

27.12.15　10:45～　村田小学校6年生(76名)　村田役員<齋藤>事務局1名

❖東北六県連女性部会連絡協議会主催　税に関する絵はがきコンクール(仙南選考会)

28. 2. 1　11:00～　東北六県応募総数16, 139点　内(仙南)122枚　仙南応募学校数:5校

◇10点　(公社)仙南法人会女性部会部会長賞として、賞状・図書カード贈呈

◇参加賞進呈(ノート・消しゴム・税に関する絵ハガキティッシュ)

❖第7回税に関する絵はがきコンクールパネル展示

27.10.19(月)～27.10.23(金) 大河原税務署1階展示

27.10.16(金).17(土).18(日) 村田町蔵の陶器市会場

【公 3】

❖未使用タオル寄贈 27.5.19 11:10～

社会福祉法人鶴寿会 釜房みどりの園特別養護老人ホーム <200枚>

❖フィリピンへの支援物資引き渡し 27.5.19 12:00～

たてやま歯科クリニック 院長 菊池陽一先生

❖フィリピンへの支援物資引き渡し報告会 28.2.1 10:00～ 丸森まちづくりセンター 28名+事務局3

演題『途上国の現状と支援物資に引き渡し報告』

ﾌｨﾘﾋﾟﾝ 菊池 陽一 氏 (たてやま歯科クリニック院長)・ｶﾝﾎﾞｼﾞｱ 大槻 俊 氏

寄付金より購入物資:男児・女児下着・サッカーボール・バレーボール・空気入れ 計55,666円分

❖夏・冬 節電プロジェクト ピーク時使用電力15%削減「いちごプロジェクト(節電啓発活動)」

節電協力お願いラベルを貼り、啓発用リーフレットの配布をおこなった。 うちわ:計 250 枚

27. 7.23 14:00 北保育園へ節電うちわ 90枚 無償配布

27. 8.11 11:30 白石夏まつりへ節電うちわ100枚 無償配布

27. 8.11 11:30 白石市役所・信用金庫等 60枚 無償配布

27.12. 8 10:00 村田町(啓発用リーフレット・ミニカイロ・くつ下を無償配布)

❖被災地視察復興応援・防災研修〔復興応援事業〕について 参加:17名・事務局1名

27.11.27 復興長期化と風評被害による海産物などの販売不振の被災地の方々の役に立ちたいという部会員の想いから被災地地場産品を購入し、美味しさと新鮮さを口コミで広めようと購入支援協力をおこなった。

3．女性部会会員名簿　７４名

平成 28 年 3 月 31 日現在

No.	支部名	氏 名	法 人 名	No.	支部名	氏　名	法 人 名
1	白 石	我妻つとい	蔵王ジーエル㈱	38	大河原	菅野 希子	㈲カンノ工芸
2	白 石	安倍智沙子	白石開発㈱四季の宿みちのく	39	大河原	齋 洋子	㈱サイ薬局
3	白 石	一條千賀子	(資)一條旅館	40	大河原	櫻井美絵	㈱サッシュ
4	白 石	川田すみ子	㈲川田会計事務所	41	大河原	佐藤 勝江	㈱新日電業商会
5	白 石	吉見 智恵	㈱きちみ製麺	42	大河原	佐藤美枝子	丸和サンテック㈱
6	白 石	後藤 京子	㈲後藤不動産	43	大河原	佐藤由里香	㈱ヒルズ
7	白 石	四竈 明子	㈱旅館かつらや	44	大河原	鈴木 幸子	㈱鈴由
8	白 石	柴田 祐子	㈱柴田自動車整備工場	45	大河原	竹川富久子	(資)竹川商店
9	白 石	島貫 愛子	㈲島貫タイヤ商会	46	大河原	武山津也子	㈲すしたけ
10	白 石	髙橋恵美子	㈱髙橋会計事務所	47	大河原	津田 みよ	㈱津田印刷
11	白 石	太宰ふじ子	㈱白石倉庫	48	大河原	堀内由美子	東洋殖産㈱
12	白 石	長橋きち子	㈱ナガハシ	49	大河原	中村フサ子	㈲菓子匠喜多屋
13	白 石	村上 博美	㈱朝文堂	50	大河原	八重樫裕子	㈱八重樫工務店
14	角 田	青野万里子	㈲さとう写真	51	蔵 王	伊藤 節子	㈲伊藤モータース
15	角 田	池田まつ子	池田畳工業㈱	52	蔵 王	木村 節子	㈲木村商店
16	角 田	加藤 往子	㈲加藤会館	53	蔵 王	齋藤 良子	㈲齋藤組
17	角 田	木村 幸江	㈱カードック・アイ	54	蔵 王	佐藤 国子	㈱佐藤工務店
18	角 田	郷家千賀子	㈲郷家精肉店	55	蔵 王	佐藤くによ	㈲ザオウ清掃
19	角 田	古積 恭子	㈱仙南会計事務所	56	蔵 王	武田 民子	㈱武田工務店
20	角 田	笹森 志津	㈲ささもり菓子舗	57	蔵 王	樽見たづ子	㈲樽見建材店
21	角 田	佐藤きみ子	㈲佐藤鉄工	58	丸 森	遠藤 隆子	遠正建設㈱
22	角 田	庄司きく子	㈲角田防災	59	丸 森	大槻美代子	㈱八島工業
23	角 田	菅原あけみ	㈲菅原板金	60	丸 森	大橋 智美	㈱杉沢工務店
24	角 田	目黒せつ子	㈲目黒自動車	61	丸 森	春日部初世	㈱春日部組
25	角 田	森 智恵子	㈲遊膳	62	丸 森	菊地千江子	㈲そめや呉服店
26	角 田	湯村　　文	㈱ヒシダイ	63	丸 森	佐藤 艶子	㈱スエヒロ
27	角 田	湯村 芳子	㈱ヒシダイ	64	丸 森	引地 輝子	㈲引地商店
28	柴 田	安藤 節子	㈱安藤仁七商店	65	川 崎	阿部みつえ	㈲阿部薬局
29	柴 田	大槻 富子	㈲大槻板金工業	66	川 崎	大宮志麿子	㈲大文林業
30	柴 田	木村 敏恵	㈱木村スタジオ	67	川 崎	岡田千枝子	㈲岡田電器商会
31	柴 田	黒木ナカ子	㈱シバセン	68	川 崎	丹野千代子	㈱丹野林業建設
32	柴 田	冨樫 裕子	㈲冨樫運輸	69	村 田	太田 典子	㈲レストハウスリッキーズ
33	柴 田	永山美智子	㈲永山設備工業	70	村 田	大沼 和子	㈲灘満
34	柴 田	長谷川せい子	㈱陣屋	71	村 田	大沼 清美	㈲大沼板金工業
35	柴 田	丸田 講子	㈲丸幸建商	72	村 田	齋藤 和江	㈲相山タクシー
36	柴 田	三塚 徳子	㈱ひさご旅館	73	村 田	桜中 千枝	㈲桜中味噌店
37	大河原	小形千代子	㈲オガタ内装	74	村 田	佐山奈穂子	㈲萬崎瓦工業所

Ⅷ. 意見活動　平成２８年度税制改正要望意見の具申

当会税制委員会にて検討をおこなった平成28年度税制改正要望意見を、(一社)宮城県法人会連合会を通じて(公財)全国法人会総連合に提出し、さらに、白石市長・白石市議会議長に対しても、税制改正及び行財政改革に関する陳情をおこなった。(平成27年度11月27日：佐藤義信税制委員長・横田事務局長)

平成２８年度税制改正に関する提言(要約)

≪基本的な課題≫

Ⅰ．税・財政改革のあり方

１．財政健全化に向けて

○財政健全化目標を達成するには、厳しい財政規律の下で歳出・歳入両面からより堅実な数値目標を設定して地道に取り組むことが求められる。

（１）財政健全化は歳出、歳入の一体的改革によって進めることが重要である。歳入では安易に税の自然増収を前提とすることなく、また歳出は聖域を設けず具体的削減の方策と工程表を明示し着実に実行すべきである。

（２）消費税率１０％への引き上げに当たっては、経済への負荷を和らげる財政措置も必要であるが、それが財政健全化の阻害要因とならないよう十分注意すべきである。

（３）国債の信認が揺らいだ場合、金利の急上昇など金融資本市場に多大な影響を与え、成長をも左右すると考えられる。市場の動向を踏まえた細心の財政運営が求められる。

２．社会保障制度に対する基本的考え方

○持続可能な社会保障制度を構築するには、適正な「負担」を確保するとともに「給付」を「重点化・効率化」によって可能な限り抑制することである。

（１）年金については、「マクロ経済スライドの厳格対応」、「支給開始年齢の引き上げ」、「高所得高齢者の基礎年金国庫負担相当分の年金給付削減」等、抜本的な施策を実施する。

（２）医療については、成長分野と位置付け、大胆な規制改革を行う必要がある。給付の急増を抑制するために診療報酬(本体)体系を見直すとともに、ジェネリックの普及率８０％以上を早期に達成する。

（３）介護保険については、制度の持続性を高めるために真に介護が必要な者とそうでない者にメリハリをつけ、給付のあり方を見直す。

（４）生活保護については、給付水準のあり方などを見直すとともに、不正受給の防止などさらなる厳格な運用が不可欠である。

（５）少子化対策では、現金給付より保育所の整備など現物給付に重点を置いた方が効果的である。

（６）企業の過度な保険料負担を抑え、経済成長を阻害しないような社会保障制度の確立が求められる。

３．行政改革の徹底

○消費税引き上げは国民に痛みを求めることに変わりはなく、その理解を得るには地方を含めた政府・議会が「まず隗より始めよ」の精神に基づき自ら身を削らなければならない。

（１）国･地方における議員定数の大胆な削減､歳費の抑制。

（２）厳しい財政状況を踏まえ、国・地方公務員の人員削減と、能力を重視した賃金体系による人件費の抑制。
（３）特別会計と独立行政法人の無駄の削減。
（４）積極的な民間活力導入を行い成長につなげる。

４．消費税引き上げに伴う対応措置

○消費税率１０％への引き上げにあたっては、行政改革の徹底、歳出の見直しに本腰を入れるだけでなく、景気動向も十分注視する必要がある。
（１）軽減税率は事業者の事務負担、税制の簡素化、税務執行コストおよび税収確保などの観点から問題が多く、当面（ 税率１０％程度までは ）は単一税率が望ましい。また、インボイスについては、単一税率であれば現行の「請求書等保存方式」で十分対応できるものと考えるので、導入の必要はない。
（２）低所得者対策は現行の「簡素な給付措置」の見直しで対応するのが適当である。
（３）現在施行されている「消費税転嫁対策特別措置法」の効果等を検証し、中小企業が適正に価格転嫁できるよう、さらに実効性の高い対策をとるべきである。
（４）消費税の滞納防止は税率の引き上げに伴ってより重要な課題となる。消費税の制度、執行面においてさらなる対策を講じる必要がある。

５．マイナンバー制度について

○国は、制度の仕組みなどについて周知に努め、定着に向けて取り組んでいく必要がある。また、マイナンバー運用に当たっては、個人情報の漏洩、第三者の悪用を防ぐためのプライバシー保護が十分に担保される措置を講じることが重要である。

○マイナンバーによる国民の利便性を高めるためにも、ｅ－Ｔａｘやｅ－ＬＴＡＸを利用した場合の申告納税手続きの簡素化や各種手当等の申請手続きの簡略化を図るべきである。同時に、システム構築面などで行政側のコスト意識の徹底も求めておきたい。

６．今後の税制改革のあり方

○今後の税制改革に当たっては、①経済の持続的成長と雇用の創出②少子高齢化や人口減少社会の急進展③グローバル競争とそれがもたらす所得格差など、経済社会の大きな構造変化④国際間の経済取引の増大や多様化、諸外国の租税政策等との国際的整合性――などにどう対応するかという視点等を踏まえ、税制全体を抜本的に見直していくことが重要な課題である。

Ⅱ.経済活性化と中小企業対策

１．法人実効税率２０％台の早期実現

○アジアや欧州各国との税率格差は依然として残っているうえ、社会保険料を含めた企業負担は年々高まっており、国際競争力や外国資本の対日投資面などで懸念が指摘されている。こうした観点から、法人の税負担は地方税を含めて軽減する必要があり、「２０％台」は早期に実現すべきである。

○税率引き下げの代替財源については、財政健全化目標との関係なども踏まえれば、引き続き恒久財源の確保を原則とすべきで、具体的財源は税制全般の改革の中で検討されるのが望ましい。

（１）我が国の立地条件や国際競争力強化などの観点から、早期に欧州、アジア主要国並みの２０％台の法人実効税率を実現する。

（２）代替財源として課税ベースを拡大するに当たっては、中小企業に十分配慮すべきである。

２．中小企業の活性化に資する税制措置

（１）中小法人に適用される軽減税率の特例１５％を時限措置ではなく、本則化する。また、昭和５６年以来、８００万円以下に据え置かれている軽減税率の適用所得金額を、少なくとも1,６００万円程度に引き上げる。

（２）中小企業の技術革新など経済活性化に資する措置は、以下のとおり制度を拡充し、本則化すべきである。なお、少額減価償却資産の取得価額の損金算入の特例措置の適用期限が平成２８年３月末までとなっていることから、直ちに本則化することが困難な場合は、適用期限を延長する。

①中小企業投資促進税制については、対象設備を拡充したうえ、「中古設備」を含める。

②少額減価償却資産の取得価額の損金算入の特例については、損金算入額の上限（合計３００万円）を撤廃する。

３．事業承継税制の拡充

○我が国企業の大半を占める中小企業は、地域経済の活性化や雇用の確保などに大きく貢献しており、経済社会を支える基盤ともいえる存在である。その中小企業が相続税の負担等により事業が継承できなくなれば、我が国経済社会の根幹が揺らぐことになる。

（１）相続税、贈与税の納税猶予制度について要件緩和と充実

①株式総数上限（３分の２）の撤廃と相続税の納税猶予割合（８０%）を１００%に引き上げる。

②死亡時まで株式を所有しないと猶予税額が免除されない制度を、５年経過時点で免除する制度に改める。

③対象会社規模を拡大する。

（２）親族外への事業承継に対する措置の充実

（３）事業用資産を一般資産と切り離した本格的な事業承継税制の創設

Ⅲ.地方のあり方

○地方分権の必要性は、国・地方の財政や行政の効率化を図るだけでなく、地方活性化という観点からも強調されてきた。そしてその基本理念が地方の自立・自助にあることも指摘されてきた。政府が進める地方創生でもこの基本理念を十分に認識する必要がある。

○我が国の財政を健全化するためには、国だけでなく地方の財政規律の確立も欠かせない。地方交付税改革をさらに進め、地方行政に必要な安定財源の確保や行政改革についても、自らの責任で企画・立案し実行していくことが重要である。

（１）地方創生では、さらなる税制上の施策による本社機能移転の促進、地元の特性に根差し

た技術の活用、地元大学との連携などによる技術集積づくりや人材育成等、実効性のある改革を大胆に行う必要がある。

（２）広域行政による効率化の観点から道州制の導入について検討すべきである。基礎自治体（人口３０万人程度）の拡充を図るため、さらなる市町村合併を推進し、合併メリットを追求する必要がある。

（３）地方においても、それぞれ行財政改革を行うために、民間のチェック機能を活かした「事業仕分け」のような手法を広く導入すべきである。

（４）地方公務員給与は、国家公務員給与と比べたラスパイレス指数（全国平均ベース）が是正されつつあるものの、依然としてその水準は高く、適正水準に是正する必要がある。そのためには国家公務員に準拠するだけでなく、地域の民間企業の実態に準拠した給与体系に見直すことが重要である。

（５）地方議会は、大胆にスリム化するとともに、より納税者の視点に立って行政に対するチェック機能を果たすべきである。また、高すぎる議員報酬の一層の削減と政務活動費の適正化を求める。行政委員会委員の報酬についても日当制を広く導入するなど見直すべきである。

Ⅳ．震災復興

○今年は５年間の集中復興期間の最終年となるが、被災地の復興、産業の進展はいまだ道半ばである。今後の復興事業に当たってはこれまでの効果を十分に検証し、予算を適正かつ迅速に執行するとともに、原発事故への対応を含めて引き続き適切な支援を行う必要がある。また、被災地における企業の定着、雇用確保を図る観点などから、実効性のある措置を講じるよう求める。

Ⅴ．その他

１．納税環境の整備

２．租税教育の充実

≪税目別の具体的課題≫

法人税関係

１．役員給与の損金算入の拡充

２．交際費課税の適用期限延長

所得税関係

１．所得税のあり方

（１）基幹税としての財源調達機能の回復

（２）各種控除制度の見直し

（３）個人住民税の均等割

２．少子化対策

相続税・贈与税関係

１．相続税の負担率はすでに先進主要国並みであることから、これ以上の課税強化は行うべき

ではない。

2．贈与税は経済の活性化に資するよう見直すべきである。

（1）贈与税の基礎控除を引き上げる。

（2）相続時精算課税制度の特別控除額（2,５００万円）を引き上げる。

地方税関係

1．固定資産税の抜本的見直し

○地価の動向は、全国ベースでは依然として下落が続いているが、一方で三大都市圏では上昇に転じる傾向にある。こうした中で固定資産税については負担感が強いとの指摘がなされている。このため、都市計画税と合わせて評価方法および課税方式を抜本的に見直すべきである。

また、固定資産税は賦課課税方式であり、納税者自らが申告するものではないことから、制度に対する不信感も一部見受けられる。地方自治体は、納税者に対して分かり易い説明をすることが求められる。

2．事業所税の廃止

3．超過課税

4．法定外目的税

その他

1．配当に対する二重課税の見直し

2．電子申告

平成２８年度税制改正スローガン

［総論］

厳しい財政状況を踏まえ、
国・地方とも行財政改革の徹底を！
中小企業の力強い成長なくして、真の経済再生なし！

［法人税］

法人の実効税率を早期に２０％台に引き下げ、
軽減税率１５％本則化の実現を！

［事業承継税制］

中小企業の円滑な事業承継のために、
欧州並みの本格的な税制の創設を！

報告事項 ②
（理事会承認事項）

平成２８年度事業計画並びに収支予算について

（自　平成２８年４月１日～至　平成２９年３月３１日）

公益社団法人　仙南法人会

平成２８年度　事業計画

公益社団法人仙南法人会

Ⅰ　基本方針

「よき経営者のめざすものの団体として、会員の積極的な自己啓発を支援し、納税意識の向上と企業経営および社会の健全的な発展に貢献する」に沿い、公益社団法人として法律に則った「法人自治」「自己責任経営」の運営を基本とする。

１．健全な納税者団体としての事業の充実
２．地域への社会貢献活動の積極的な展開
３．組織基盤の整備
４．会員企業支援のための事業の実施

Ⅱ　活動重点項目

公益社団法人移行を法人会本来の理念と活動に立ち戻る機会と捉え、法人会の原点である「税」に関する活動に軸足を置き、特にｅ－Taxの普及拡大・利用促進を図る。

また、組織・財政基盤の充実の再構築を図るため、常時会員増強に努めるが、税理士会、関係団体等の協力を得て会員増強を推進する。

Ⅲ　事業計画

１．税知識の普及や納税意識の高揚および税を巡る諸環境の整備改善等を図ることを目的とする事業（税制委員会、広報委員会、青年部会・女性部会、支部）

（１）税知識の普及を目的とする事業

１）税務研修会（青年部会・女性部会・９支部）
２）税・財政講演会
３）新設法人説明会
４）法人税申告等にかかる説明会
５）改正税法説明会
６）参考本・テキストの配布

（２）納税意識の高揚を目的とする事業

１）広報誌（仙南法人ニュース）の発行
２）ホームページによる税情報の広報
３）租税教室
４）税の絵はがきｺﾝｸｰﾙ作品の募集及び応募作品を支部開催「税金展」での掲示
５）納税表彰式
６）地域イベント会場での「税金展」の開催
７）ｅ－Taxの利用の促進

（３）税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業

１）税制アンケートの実施

２）税制改正提言要望書の関係機関への提出

３）税制改正要望大会

４）全国青年の集い

５）全国女性フォーラム

２．地域経済社会環境の整備改善を図り　、企業の健全な発展に資する事業

（事業委員会、青年部会・女性部会、支部）

（１）地域企業の健全な発展に資する事業

１）経営セミナー

２）経済セミナー

３）財務・会計セミナー

４）社員実務セミナー

５）教養、健康講話

６）講演会

（２）東日本大震災の取組

１）震災支援と復興への取組

（３）地域社会貢献を目的とする事業

１）社会貢献事業

２）継続事業福祉施設へのタオル寄贈、エコキャップ回収代金の寄付等

（４）中小企業の税務コンプライアンスの向上施策

国税庁、日税連及び全法連の３者で検討を進めてきた「自主点検チェックシート及びガイドブック」が２６年４月以降導入されることに伴う、同施策の普及推進に努める。

３．組織強化および法人会会員企業に対する事業

（組織委員会、事業委員会、厚生委員会、青年部会・女性部会、支部）

（１）会員増強運動の充実

１）新設法人情報の取得

２）支部による会員勧奨

３）役員合同会議

（２）会員交流に資する事業

１）新年会員交流会

２）総会交流会

３）役員合同会議交流会

４）移動講演会

５）部会企業訪問・視察研修会

６）支部交流会・視察研修会

（３）福利厚生制度の推進

１）経営者大型保障制度の普及推進

２）ビジネスガードの普及推進

３）がん保険制度の普及推進

４）自動車保険制度の普及推進

５）貸倒保証制度の普及推進

６）健（検）診事業

（４）部会、支部の充実

１）青年部会・女性部会研修会

２）支部研修会

４．法人会管理運営

（１）単位会　　総会、理事会、役員合同会議、正副会長会、総務委員会

（２）県　連　　総会、理事会、総務・税制・組織・広報・事業・厚生委員会、会長会議、役職員研修会、部会、事務局長会議

（３）六県連　　運営協議会、会長会議、研修会

（４）全法連　　委員会、セミナー

（５）友誼団体との協調

（６）その他の事項

平成28年度・事業実施計画

月	会　　議	事　　業	そ の 他
4	(18)監査会 (　)青年部会監査会･役員会 (　)女性部会監査会･役員会 (26)第１回理事会		ほうじん春号・図書斡旋随時 ●上期会費納入 (14)全国女性フォーラム（福島） (19)県・①税制委員会
5	(18)青年部会定時総会 (　)税制委員会 (20)女性部会定時総会 (26)定時社員総会	・各支部、部会税務研修会 (26)記念講演会	支部総会（報告会） (　)白石　(　)角田　(　)柴田 (　)大河原　(　)蔵王　(　)丸森 (　)川崎　(　)村田　(　)七ヶ宿 青年部会、女性部会総会 (11)県・①総務委員会、①監査会 (13)県・①厚生委員会 (23)県・①理事会
6	(　)広報委員会 (　)厚生委員会	(　)わんぱく相撲仙南場所 (　)法人税申告等に係る説明会(上半期) (　)社員セミナー	(　6)県・②税制委員会 (14)県・定時社員総会、理事会 (24)県青連研修会（仙南）
7	(　)総務委員会 (　)事業委員会 (　)青年部会役員会		ほうじん夏号 (21)県・②厚生委員会 (27)県・①事業委員会
8	(　)第２回理事会・合同委員会・福利厚生連協 (　)組織委員会 (　)支部事務担当者会議	(　)女性部会夏の節電啓発活動	広報誌発行(第45号) (４)県・①広報委員会 (５)県：①事務局職員研修会 (９)県・①組織委員会 (　)女性部会夏の節電啓発活動
9	(　)青年部会役員会	(　)中小企業会計啓発･普及セミナー (　)改正税法説明会 (　)親善ゴルフ大会	●下期会費納入 《支部会員増強運動：９～１２月》 (６)県・役職員研修会 (　9)全国青年の集い（北海道） (21)県・②理事会
10	(　)税理士会大河原支部との連絡協議会 (　)青年部会役員会 (　)女性部会役員会 (21)青年部２０周年記念	(　)租税教室講師研修会 ・各支部税のPR活動 (　)白石　(　)角田　(　)柴田 (　)大河原　(　)蔵王　(　)丸森 (　)川崎　(　)村田　(　)七ヶ宿 (　～　)税に関する絵はがきパネル展示	ほうじん秋号 (６)東北六県事務局職員研修 (20)法人会全国大会（長崎） (26)県・②広報委員会
11	(　)広報委員会	《税を考える週間：１１～１７日》 (　)税制改正要望陳情 (　～　)移動講演会 (　)仙南ひまわり会講演会 (　・　)年末調整説明会 (　)新設法人説明会 (　)租税教室 (　)女性部会復興支援	(　)仙南優法会研修会・総会 (　)大河原税務署納税表彰式 (18)県・②総務委員会 (18)県・②監査会
12	(　)総務委員会 (　)青年部会役員会・研修会・全体交流会 (　)広報委員会	(　)女性部会冬の節電啓発活動 (　)租税教室 (　)法人税申告等に係る説明会(下半期)	(７)県：②事務局職員研修会
1	(　)第３回理事会・合同委員会	(　)租税教室 (　)大河原税務署長講演会	広報誌発行(第46号) ほうじん冬号 (13)県：合同委員会
2	(　)支部事務担当者会議 (　)青年部会役員会 (　)女性部会役員会	(　)女性部会研修会・絵はがき選考会・交流会 (　)特別講演会　青年部会主催	税団協「表蔵王」発行 (９)県・③厚生委員会 (23)県・②組織委員会 (24)県・②広報委員会
3	(　)総務委員会 (　)組織委員会 (　)事業委員会 (　)青年部会役員会 (　)女性部会役員会 (　)第４回理事会		(１)県・②事業委員会 (３)県・③総務委員会 (16)県・③理事会 (16)県・会長懇談会

平成２８年度・正味財産増減予算書

（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

（単位：円）　　公益社団法人仙南法人会

科　目	a.H28予算	b.H27予算	差(a-b)	摘　要
Ⅰ．一般正味財産増減の部				
Ⅰ．経常増減の部				
（ｉ） 経常収益				
1. 基本資産運用益	1,000	2,000	▲ 1,000	
(1) 基本資産受取利息	1,000	2,000	▲ 1,000	基本財産にかかる利息
2. 特定資産運用益	0	1,000	▲ 1,000	
(1) 特定資産受取利息	0	1,000	▲ 1,000	特定資産にかかる利息
3. 受取会費	11,950,000	12,136,000	▲ 186,000	会員年額会費
(1) 正会員受取会費	11,494,000	11,680,000	▲ 186,000	平成28年度会員見込み(伸び率)参考
(2) 賛助会員受取会費	456,000	456,000	0	賛助会員76名
4. 事業収益	684,000	1,887,000	▲ 1,203,000	
(1) 研修事業収益	20,000	60,000	▲ 40,000	PC研修等
(2) 社会貢献事業収益	24,000	40,000	▲ 16,000	エコキャップ回収等
(3) 福利厚生事業収益	330,000	350,000	▲ 20,000	健診手数料、連絡協議会等
(4) 会員親睦事業収益	230,000	1,180,000	▲ 950,000	移動講演会・親善ゴルフ大会、各種交流会
(5) 青年部会事業収益	0	0	0	青年部会事業参加負担金
(6) 女性部会事業収益	0	0	0	女性部会事業参加負担金
(7) その他事業収益	80,000	257,000	▲ 177,000	会報広告収入、新年会等
5. 受取助成金	8,655,200	8,569,000	86,200	
(1) 全法連助成金	8,155,200	7,950,000	205,200	助成金A申請額
(2) 県法連補助成金	500,000	619,000	▲ 119,000	県連助成金
6. 受取補助金	330,000	355,000	▲ 25,000	
(1) 中小機構	140,000	150,000	▲ 10,000	中小企業会計セミナー補助金
(2) その他	190,000	205,000	▲ 15,000	地方自治体等補助金
7. 受取負担金	2,238,000	837,000	1,401,000	
(1) 青年部会負担金	612,000	576,000	36,000	青年部会会費　51名×12000円
(2) 女性部会負担金	222,000	231,000	▲ 9,000	女性部会会費　74名×3000円
(3) 団体負担金等	0	30,000	▲ 30,000	
(4) その他	1,404,000	0	1,404,000	
8. 受取寄付金	0	0	0	
(1) 受取寄付金			0	
8. 雑収益	340,800	388,000	▲ 47,200	
(1) 受取利息	800	1,000	▲ 200	預金利息
(2) 雑収益	340,000	387,000	▲ 47,000	各種会議祝儀等
経常収益計	24,199,000	24,175,000	24,000	
（ii） 経常費用				
1. 公益目的事業	14,345,000	14,457,000	▲ 112,000	
① 役員報酬	0	0	0	
② 給料手当	6,454,000	6,411,000	43,000	職員給与(事業費相当額)
③ 福利厚生費	1,120,000	989,000	131,000	法定福利費、職員健康診断(人事異動に伴う増)
④ 退職給付費用	248,000	248,000	0	中退共関連(事業費相当額)
⑤ 旅費交通費	341,000	300,000	41,000	会議、研修出席旅費
⑥ 通信運搬費	625,000	709,000	▲ 84,000	郵送料、電話料
⑦ 事務委託費	331,000	311,000	20,000	商工会等への事務委託費(事業費相当額)
⑧ 会場費	679,000	449,000	230,000	研修、セミナー等賃借料
⑨ 会議費	215,000	588,000	▲ 373,000	委員会等会議等
⑩ 消耗品費	913,000	679,000	234,000	事務用消耗品(事業費相当額)
⑪ 消耗備品費	20,000	69,000	▲ 49,000	什器等事務用備品(事業費相当額)
⑫ 印刷製本費	647,000	576,000	71,000	用紙、インキ代、封筒印刷等
⑬ 支払負担金	548,000	374,000	174,000	ひまわり講演会ほか各種交流会等負担金
⑭ 光熱水料費	154,000	172,000	▲ 18,000	電気、灯油代(事業費相当額)
⑮ 広報製作費	0	0	0	HP編集制作委託費等
⑯ 修繕費	0	32,000	▲ 32,000	什器等修繕費(事業費相当額)
⑰ 賃借料	934,000	933,000	1,000	事務所等借料(事業費相当額)
⑱ 事務所管理費			0	
⑲ 保険料				
⑳ 支払助成金	0	0	0	
㉑ 諸謝金	209,000	514,000	▲ 305,000	セミナー講演会講師謝金
㉒ 支払委託費	341,000	317,000	24,000	看板政策委託、HP保守委託費等
㉓ 支払寄附金	364,000	448,000	▲ 84,000	恵まれない子供達、ワクチン提供資金当(桜植樹の減)
㉔ 新聞図書費	0	4,000	▲ 4,000	研修時配布資料等
㉕ 交流費				
㉕ 渉外慶弔費				
㉗ 表彰費	0	26,000	▲ 26,000	絵はがきコンクール等
㉘ リース料	121,000	179,000	▲ 58,000	複写機リース(再リースによる減)
㉙ 租税公課	0	0	0	
㉚ 支払手数料	17,000	28,000	▲ 11,000	口座振込手数料
㉛ 諸会費				
㉜ 広告宣伝費	0	0	0	
㉝ 雑費	64,000	101,000	▲ 37,000	被服クリーニング代等

科　目	a.H28予算	b.H27予算	差(a-b)	摘　要
2. 収益事業等	6,299,000	6,189,000	111,000	
① 役員報酬		0	0	
② 給料手当	2,105,000	2,090,000	15,000	職員給与(事業費相当額)
③ 福利厚生費	365,000	323,000	42,000	法定福利費、職員健康診断(事業費相当額)
④ 退職給付費用	81,000	81,000	0	中退共関連(事業費相当額)
⑤ 旅費交通費	87,000	129,000	▲ 42,000	会議、研修出席旅費
⑥ 通信運搬費	126,000	82,000	44,000	郵送料、電話料
⑦ 事務委託費	108,000	101,000	7,000	商工会等への事務委託費(事業費相当額)
⑧ 会場費	35,000	9,000	26,000	研修、セミナー等会場借料
⑨ 会議費	2,305,000	2,308,000	▲ 3,000	各種委員会等会議費
⑩ 消耗品費	151,000	91,000	60,000	事務用消耗品(事業費相当額)
⑪ 消耗備品費	6,000	22,000	▲ 16,000	什器等事務用備品(事業費相当額)
⑫ 印刷製本費	96,000	84,000	12,000	用紙、インキ代、封筒印刷等
⑬ 支払負担金	78,000	42,000	36,000	ひまわり講演会、事業費相当額
⑭ 光熱水料費	50,000	56,000	▲ 6,000	電気、灯油代(事業費相当額)
⑮ 広報製作費		0	0	
⑯ 修繕費		11,000	▲ 11,000	什器等修繕費(事業費相当額)
⑰ 賃借料	305,000	304,000	1,000	事務所等借料(事業費相当額)
⑱ 事務所管理費			0	
⑲ 保険料				
⑳ 支払助成金		0	0	
㉑ 諸謝金		0	0	
㉒ 支払委託費	2,000	0	2,000	什器等保管料(事業費相当額)
㉓ 支払寄附金		0	0	
㉔ 新聞図書費	0	1,000		
㉕ 交流費		0	0	
㉕ 渉外慶弔費				
㉗ 表彰費	182,000	221,000	▲ 39,000	会員獲得報奨費等
㉘ リース料	40,000	59,000	▲ 19,000	複写機リース(事業費相当額)
㉙ 租税公課		0	0	
㉚ 支払手数料	10,000	11,000	▲ 1,000	入退会案内等送付料
㉛ 諸会費				
㉜ 広告宣伝費		0	0	
㉝ 雑費	167,000	164,000	3,000	会員増強ノベルティ、親善ゴルフ大会景品等
3. 管理費	3,399,000	3,522,000	▲ 110,000	
① 役員報酬		96,000	▲ 96,000	役員報酬
② 給料手当	795,000	790,000	5,000	職員給与(事業費相当額)
③ 福利厚生費	210,000	201,000	9,000	法定福利費、職員健康診断(事業費相当額)
④ 退職給付費用	31,000	31,000	0	管理費相当額(事業費相当額)
⑤ 旅費交通費	210,000	270,000	▲ 60,000	会議、研修出席旅費
⑥ 通信運搬費	184,000	165,000	19,000	郵送料、電話料
⑦ 事務委託費	41,000	38,000	3,000	商工会等への事務委託費(事業費相当額)
⑧ 会場費	107,000	27,000	80,000	理事会、社員総会、支部総会等会場借料
⑨ 会議費	450,000	613,000	▲ 163,000	理事会、社員総会、支部総会等会議費
⑩ 消耗品費	113,000	164,000	▲ 51,000	事務用消耗品(事業費相当額)
⑪ 消耗備品費	3,000	9,000	▲ 6,000	什器等事務用備品(事業費相当額)
⑫ 印刷製本費	37,000	37,000	0	用紙、インキ代、封筒印刷等
⑬ 支払負担金	430,000	412,000	18,000	県法連等会議負担金
⑭ 光熱水料費	19,000	21,000	▲ 2,000	電気、灯油代(事業費相当額)
⑮ 広報製作費			0	
⑯ 修繕費		4,000	▲ 4,000	什器等修繕費(事業費相当額)
⑰ 賃貸料	123,000	123,000	0	事務所等借料(事業費相当額)
⑱ 事務所管理費			0	
⑲ 保険料	121,000	134,000		役員損害賠償保険等
⑳ 支払助成金			0	
㉑ 諸謝金			0	
㉒ 支払委託費	14,000		14,000	総会垂れ幕等作成委託費
㉓ 支払寄付金				
㉔ 新聞図書費			0	業務用図書
㉕ 交流費				
㉕ 渉外慶弔費	98,000	78,000	20,000	慶弔関連弔電、香典等
㉗ 表彰費			0	
㉘ リース料	15,000	22,000	▲ 7,000	複写機リース(事業費相当額)
㉙ 租税公課			0	
㉚ 支払手数料	122,000	118,000	4,000	残高証明、口座振込手数料等
㉛ 諸会費	164,000	66,000	98,000	各種団体会費等
㉜ 広告宣伝費	10,000		10,000	広告掲載料
㉝ 雑費	102,000	103,000	▲ 1,000	他団来への交流経費ほか
経常費用計	24,043,000	24,168,000	▲ 111,000	

科　目	a.H28予算	b.H27予算	差(a-b)	摘　要
評価損益等調整前当期経常増減額				
基本財産評価損益額				
特定資産評価損益額				
投資有価証券評価損益額				
評価損益等計				
当期経常増減額	156,000	7,000	135,000	
ⅱ．経常外増減の部				
（ｉ）　経常外収益				
・特別費用準備資金取崩し(青年部会)	1,050,000		1,050,000	
経常外収益計	1,050,000	0	1,050,000	
（ⅱ）　経常外費用				
・特別費用準備資金支出(青年部会)	1,050,000	0	1,050,000	
経常外費用計	1,050,000	0	1,050,000	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額				
当期一般正味財産増減額	156,000	7,000	149,000	
一般正味財産期首残高	12,270,099	12,162,119	107,980	
一般正味財産期末残高	11,674,703	12,169,119	▲ 494,416	
Ⅱ　指定正味財産の部				
当期指定正味財産増減額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
Ⅲ　正味財産期末残高	11,674,703	12,169,119	▲ 494,416	

平成28年度・事業別区分経理の内訳表

（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

（単位：円）　　公益社団法人仙南法人会

科　目	公益目的事業会計					収益事業会計			法人会計	合　計
	公1 税の啓発事業 税に関する研修会 税広報事業 租税教育事業 税制提言事業	公2 企業支援事業 経営セミナー開催 各種講座の開催 高年齢者雇用関係 法律経営相談	公3 社会貢献事業 震災被災者支援 地域イベント参加 エコキャップ回収	共通	小計	収1 福利厚生に関する事業 成人病健診 厚生委員会	他1 会員交流事業 会員増強関係 親善ゴルフ大会 親睦旅行 組織委員会	小計		
Ⅰ　一般正味財産増減の部										
1.経常増減の部										
(1)経常収益										
基本財産収益	0	0	0	1,000	1,000	0	0	0	0	1,000
定期預金利息	0	0	0	1,000	1,000	0	0	0	0	1,000
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定期預金利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取会費	0	0	0	3,585,000	3,585,000	0	3,585,000	3,585,000	4,780,000	11,950,000
正会員受取会費	0	0	0	3,448,200	3,448,200	0	3,448,200	3,448,200	4,597,600	11,494,000
賛助会員受取会費	0	0	0	136,800	136,800	0	136,800	136,800	182,400	456,000
事業収益	80,000	20,000	24,000	0	124,000	160,000	400,000	560,000	0	684,000
研修事業収益	0	20,000	0	0	20,000	0	0	0	0	20,000
社会貢献事業収益	0	0	24,000	0	24,000	0	0	0	0	24,000
福利厚生等事業収益	0	0	0	0	0	160,000	170,000	330,000	0	330,000
会員親睦事業収益	0	0	0	0	0	0	230,000	230,000	0	230,000
青年部会事業収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女性部会事業収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の事業収益	80,000	0	0	0	80,000	0	0	0	0	80,000
受取助成金	0	0	0	8,155,200	8,155,200	0	500,000	500,000	0	8,655,200
全法連助成金	0	0	0	8,155,200	8,155,200	0	0	0	0	8,155,200
宮城県連助成金	0	0	0	0	0	0	500,000	500,000	0	500,000
受取補助金	0	140,000	0	0	140,000	0	190,000	190,000	0	330,000
中小機構	0	140,000	0	0	140,000	0	0	0	0	140,000
その他	0	0	0	0	0	0	190,000	190,000	0	190,000
受取負担金	0	0	0	0	0	0	2,238,000	2,238,000	0	2,238,000
総会負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新年会負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
青年部会負担金	0	0	0	0	0	0	612,000	612,000	0	612,000
女性部会負担金	0	0	0	0	0	0	222,000	222,000	0	222,000
団体負担金等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	1,404,000	1,404,000	0	1,404,000
寄付金収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
寄付金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	340,800	340,800
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	800	800
総会来賓祝儀	0	0	0	0	0	0	0	0	244,000	244,000
新年会来賓祝儀	0	0	0	0	0	0	0	0	66,000	66,000
その他の雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	30,000	30,000
経常収益計	80,000	160,000	24,000	11,741,200	12,005,200	160,000	6,913,000	7,073,000	5,120,800	24,199,000
(2)経常費用										
事業費計										20,644,000
事業費(直接経費+間接経費)	7,384,000	4,197,000	2,764,000		14,345,000	150,000	6,149,000	6,299,000		20,644,000
1 役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	0		0
2 給与手当	3,199,000	1,880,000	1,375,000	0	6,454,000	94,000	2,011,000	2,105,000		8,559,000
3 退職給付費用	123,000	72,000	53,000	0	248,000	4,000	77,000	81,000		329,000
4 福利厚生費	555,000	326,000	239,000	0	1,120,000	16,000	349,000	365,000		1,485,000
5 旅費交通費	181,000	54,000	106,000	0	341,000	1,000	86,000	87,000		428,000
6 通信運搬費	254,000	346,000	25,000	0	625,000	1,000	125,000	126,000		751,000
7 事務委託費	164,000	96,000	71,000	0	331,000	5,000	103,000	108,000		439,000
8 会場費	445,000	222,000	12,000	0	679,000	0	35,000	35,000		714,000
9 会議費	29,000	143,000	43,000	0	215,000	0	2,305,000	2,305,000		2,520,000
10 消耗品費	524,000	279,000	110,000	0	913,000	6,000	145,000	151,000		1,064,000
11 消耗備品費	10,000	6,000	4,000	0	20,000	0	6,000	6,000		26,000
12 印刷製本費	488,000	96,000	63,000	0	647,000	4,000	92,000	96,000		743,000
13 支払負担金	451,000	79,000	18,000	0	548,000	1,000	77,000	78,000		626,000
14 光熱水料費	76,000	45,000	33,000	0	154,000	2,000	48,000	50,000		204,000
15 広報制作費	0	0	0	0	0	0	0	0		0
16 修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0		0
17 賃借料	463,000	272,000	199,000	0	934,000	14,000	291,000	305,000		1,239,000
18 事務所管理費	0	0	0	0	0	0	0	0		0
19 保険料	0	0	0	0	0	0	0	0		0
20 支払助成金	0	0	0	0	0	0	0	0		0
21 諸謝金	0	209,000	0	0	209,000	0	0	0		209,000
22 支払委託費	316,000	23,000	2,000	0	341,000	0	2,000	2,000		343,000
23 支払寄付金	0	0	364,000	0	364,000	0	0	0		364,000
24 表彰費	0	0	0	0	0	0	182,000	182,000		182,000
25 リース料	60,000	35,000	26,000	0	121,000	2,000	38,000	40,000		161,000
26 交流費	0	0	0	0	0	0	0	0		0
27 租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0		0
28 新聞図書費	0	0	0	0	0	0	0	0		0
29 渉外慶弔費	0	0	0	0	0	0	0	0		0
30 支払手数料	11,000	4,000	2,000	0	17,000	0	10,000	10,000		27,000
31 諸会費	0	0	0	0	0	0	0	0		0
32 広告宣伝費	0	0	0	0	0	0	0	0		0
33 雑費	35,000	10,000	19,000	0	64,000	0	167,000	167,000		231,000

科　目	公益目的事業会計					収益事業会計			法人会計	合 計
	公1 税の啓発事業 税に関する研修会 税広報事業 租税教育事業 税制提言事業	公2 企業支援事業 経営セミナー開催 各種講座の開催 高年齢者雇用関係 法律経営相談	公3 社会貢献事業 震災被災者支援 地域イベント参加 エコキャップ回収	共通	小計	収1 福利厚生に関する事業 成人病健診 厚生委員会	他1 会員交流事業 会員増強関係 親善ゴルフ大会 視察旅行 組織委員会	小計		
管理費									3,399,000	3,399,000
1 役員報酬									0	0
2 給与手当									795,000	795,000
3 退職給付費用									31,000	31,000
4 福利厚生費									210,000	210,000
5 旅費交通費									210,000	210,000
6 通信運搬費									184,000	184,000
7 事務委託費									41,000	41,000
8 会場費									107,000	107,000
9 会議費									450,000	450,000
10 消耗品費									113,000	113,000
11 消耗備品費									3,000	3,000
12 印刷製本費									37,000	37,000
13 支払負担金									430,000	430,000
14 光熱水料費									19,000	19,000
15 広報制作費									0	0
16 修繕費									0	0
17 賃借料									123,000	123,000
18 事務所管理費									0	0
19 保険料									121,000	121,000
20 支払助成金									0	0
21 諸謝金									0	0
22 支払委託費									14,000	14,000
23 支払寄付金									0	0
24 表彰費									0	0
25 リース料									15,000	15,000
26 交流費									0	0
27 租税公課									0	0
28 新聞図書費									0	0
29 渉外慶弔費									98,000	98,000
30 支払手数料									122,000	122,000
31 諸会費									164,000	164,000
32 広告宣伝費									10,000	10,000
33 雑費									102,000	102,000
経常費用計	7,384,000	4,197,000	2,764,000	0	14,345,000	150,000	6,149,000	6,299,000	3,399,000	24,043,000
当期経常増減額	▲7,304,000	▲4,037,000	▲2,740,000	11,741,200	▲2,339,800	10,000	764,000	774,000	1,721,800	156,000
2. 経常外増減の部										
(1)経常外収益										
・特別費用準備資金取崩し(青年部会)							1,050,000	1,050,000		1,050,000
経常外収益計	0	0	0		0	0	1,050,000	1,050,000	0	1,050,000
(2)経常外費用										
・特別費用準備資金支出(青年部会)							1,050,000	1,050,000		1,050,000
経常外費用計	0	0	0		0		1,050,000	1,050,000	0	1,050,000
当期経常外増減額	0	0	0		0		0	0	0	0
他会計振替額									0	0
法人税等充当額					0	0		0	0	0
当期一般正味財産増減額	▲7,304,000	▲4,037,000	▲2,740,000	11,741,200	▲2,339,800	10,000	764,000	774,000	1,721,800	156,000

第１号議案

平成２７年度収支決算報告承認の件

（自　平成２７年４月１日～至　平成２８年３月３１日）

公益社団法人　仙南法人会

貸　借　対　照　表

（平成２８年３月３１日現在）

（単位：円）　　公益社団法人　仙南法人会

科　　目	a.当年度 (28.3)	b.前年度 (27.3)	差(a-b)	c.計画 (28.3)	差 (a-c)	備考
Ⅰ 資産の部						
1.流動資産						
・現金預金	3,889,914	3,294,247	595,667	3,181,767	708,147	
・未収会費	21,500	90,000	▲ 68,500	90,000	▲ 68,500	Ｈ２７未回収会費（3件）
・前払金	113,200	112,700	500	112,700	500	４月分事務所家賃等
流動資産計	4,024,614	3,496,947	527,667	3,384,467	640,147	
2.固定資産						
(1) 基本財産						
・定期預金	5,242,500	5,242,500	0	5,242,500	0	
基本財産計	5,242,500	5,242,500	0	5,242,500	0	
(2) 特定資産						
・周年記念引当資産	3,700,000	3,700,000	0	3,700,000	0	
・退職給付引当資産	1,028,649	1,028,649	0	1,028,649	0	
特定資産計	4,728,649	4,728,649	0	4,728,649	0	
(3)						
・什器備品	1	1	0	1	0	償却済み固定資産（輪転機）
その他固定資産計	1	1	0	1	0	
固定資産合計	9,971,150	9,971,150	0	9,971,150	0	
資産合計	13,995,764	13,468,097	527,667	13,355,617	640,147	
Ⅱ 負債の部						
1.流動負債						
・預り金	159,593	157,349	2,244	157,349	2,244	・社会保険料、源泉所得税、住民税等
・前受金	0	12,000	▲ 12,000		0	
流動負債計	159,593	169,349	▲ 9,756	157,349	2,244	
2.固定負債						
・退職給付引当金	1,028,649	1,028,649	0	1,028,649	0	
固定負債計	1,028,649	1,028,649	0	1,028,649	0	
固定負債合計	1,028,649	1,028,649	0	1,028,649	0	
負債合計	1,188,242	1,197,998	▲ 9,756	1,185,998	2,244	
Ⅲ 正味財産の部						
1.指定正味財産						
指定正味財産計		0		0	0	
2.一般正味財産					0	
(1) 指定正味財産		0		0	0	
(2) 一般正味財産	12,807,522	12,270,099	537,423	12,169,619	637,903	正味財産増減計算書の当期経常増減額と符合
一般正味財産	12,807,522	12,270,099	537,423	12,169,619	637,903	
（うち基本財産へ充当額）	(5,242,500)	(5,242,500)	0	(5,242,500)	(0)	
（うち特定資産へ充当額）	(4,808,549)	(4,808,549)	0	(4,808,549)	(0)	
正味財産合計	12,807,522	12,270,099	537,423	12,169,619	637,903	
負債及び正味財産合計	13,995,764	13,468,097	527,667	13,355,617	640,147	

財　産　目　録

（平成28年3月31日現在）

（単位:円）

貸借対照表科目			場所・物量等	使用目的等	金額
【流動資産】					
	現　　金		手元保管	運転資金	165,000
	預　　金　（普通預金）		仙南信金本店営業部（No.0381868）	運転資金	3,517,944
			七十七銀行白石支店（No.0194468）	運転資金	4,839
			仙台銀行白石支店（No.1068588）	運転資金	2,175
			みやぎ仙南農協白石支店（No.5277771）	運転資金	2,418
			９支部会計合計	運転資金	0
			仙南信金本店営業部（No.0508226）	運転資金(H26.9.2解約)	0
			仙南信金本店営業部（青年部会：No.0554065）	運転資金	32,678
			仙南信金本店営業部（女性部会：No.0599782）	運転資金	164,860
	未収会費		会員	平成26年度未収会費	21,500
	前 払 金		事務所賃借に係るもの	4月分事務所家賃等	113,200
流動資産合計					4,024,614
【固定資産】					
	基本財産	定期預金	仙南信金本店営業部（No.0685511）	公益目的保有資産であり、運用益を公益事業に供している	5,242,500
	特定資産	周年事業引当資産	仙台銀行白石支店（No.3714312）		500,000
			仙南信金本店営業部（No.0657182）		700,000
			仙南信金本店営業部（青年部会：No.0762218）		1,050,000
			仙南信金本店営業部（女性部会：No.0784533）		450,000
			七十七銀行白石支店（No.01944682-2-013）		500,000
			七十七銀行白石支店（No.01944682-2-014）		500,000
		退職給付引当資産	仙南信金本店営業部（No.0416211）	職員の退職時に支給するための資金である	1,028,649
	その他固定資産	什器備品	複写機	資料等印刷	1
固定資産合計					9,971,150
資産合計					13,995,764
【流動負債】					
	預　り　金		職員	社会保険料･源泉所得税等	159,593
	前　受　金		会員	前受会費	0
流動負債合計					159,593
【固定負債】					
	退職給付引当金		職員に係るもの	職員の退職金に備えたもの	1,028,649
固定負債合計					1,028,649
負債合計					1,188,242
正味財産					12,807,522

公益目的保有財産の明細

財産種別	公益認定前取得不可欠特定財産	公益認定後取得不可欠特定財産	その他の公益目的保有財産	使用事業
合　計	0	0	0	

付属明細書

1．引当金の明細

（単位：円）

科　目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	1,028,649	0	0	0	1,028,649

2．預り金の内訳

（単位：円）

科　目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	備　考
社会保険料	111,415	1,355,979	1,352,271	115,123	職員の3月分及び期末賞与の社会保険料
源泉所得税	33,634	124,573	141,037	17,170	H28.1 以降の職員の給与等源泉所得税
住民税	12,300	300,200	285,200	27,300	職員の3月分給与の住民税
その他	0	295,800	295,800	0	
計	157,349	2,026,266	2,024,022	159,593	

財務諸表に対する注記

1．継続事業の前提に関する注記

・該当なし

2．重要な会計方針

「公益社団法人会計基準」（平成２０年４月１１日、平成２０年１０月１６日改正）を採用している。

（１）固定資産の減価償却の方法

・器具備品‥定額法によっている。

（２）引当金の計上基準

・退職給付引当金…退職給付規程に基づく積立金を計上している。

（３）消費税等の会計処理

・税込方式によっている。

3．会計方針の変更

・該当なし

4．基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

・基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科　　目		前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	定期預金	5,242,500	0	0	5,242,500
	小　　計	5,242,500	0	0	5,242,500
特定資産	周年事業引当資産	3,700,000	0	0	3,700,000
	退職給付引当資産	1,028,649	0	0	1,028,649
	小　　計	4,728,649	0	0	4,728,649
合　　計		9,971,149	0	0	9,971,149

5．基本財産及び特定資産の財源等の内訳

・基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科　　目		当期末残高	うち指定正味財産からの充当額	うち一般正味財産からの充当額	うち負債に対応する額
基本財産	定期預金	5,242,500	0	5,242,500	0
	小　　計	5,242,500	0	5,242,500	0
特定資産	周年事業引当資産	3,700,000	0	3,700,000	0
	退職給付引当資産	1,028,649	0		1,028,649
	小　　計	4,728,649	0	3,700,000	1,028,649
合　　計		9,971,149	0	8,942,500	1,028,649

6．担保している資産

・該当なし

7．固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高（直説法により減価償却を行っている）

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

（単位：円）

科　　目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
什　器　備　品	1,798,217	1,798,216	1
計	1,798,217	1,798,216	1

8．債権の債権金額，貸倒引当金の当期末残高及び当期債権の当期末残（貸倒引当金を直接控除した残額のみを記載した場合）

・該当なし

9．保証債務（債務保証を主たる目的を事業としている場合を除く）等の偶発債務

・該当なし

10．満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

・該当なし

11．補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである

（単位：円）

補助金額等の名称	交付者	期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
中小企業会計等普及セミナー	中小機構基盤整備機構	0	146,265	146,265	0	
受取地方公共団体補助金	川崎町	0	34,000	34,000	0	
	蔵王町	0	45,000	45,000	0	
	角田市	0	70,000	70,000	0	
受取商工会補助金	丸森商工会	0	50,000	50,000	0	
計		0	345,265	345,265	0	

12．基金及び代替基金の増減額及びその残高

・該当なし

13．指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

（単位：円）

内　　容	金　　額
経常収益への振替額　　・受取全法連助成金	7,954,100

14．関係事業者との取引きの内容

・該当なし

15．重要な後発事象

・該当なし

16．その他

・該当なし

平成２７年度・正味財産増減計算書

（平２７年４月１日～平成２８年３月３１日）

（単位：円）　　公益社団法人仙南法人会

科　目	a.決算額	b.H26決算	差(a-b)	c.本年度予算	差(a-c)	摘　要
Ⅰ．一般正味財産増減の部						
Ⅰ．経常増減の部						
（ｉ）経常収益						
1. 基本資産運用益	1,310	1,310	0	2,000	▲ 690	
(1) 基本資産受取利息	1,310	1,310	0	2,000	▲ 690	基本財産にかかる利息
2. 特定資産運用益	1,181	1,262	▲ 81	1,000	181	
(1) 特定資産受取利息	1,181	1,262	▲ 81	1,000	181	特定資産にかかる利息
3. 受取会費	12,018,600	12,171,600	▲ 153,000	12,136,000	▲ 117,400	会員年額会費
(1) 正会員受取会費	11,549,600	11,690,600	▲ 141,000	11,680,000	▲ 130,400	平成26年度会員見込み参考
(2) 賛助会員受取会費	469,000	481,000	▲ 12,000	456,000	13,000	賛助会員の増76名
4. 事業収益	811,482	1,663,634	▲ 852,152	1,887,000	▲ 1,075,518	
(1) 研修事業収益	53,800	44,000	9,800	60,000	▲ 6,200	PC研修等
(2) 社会貢献事業収益	47,392	45,466	1,926	40,000	7,392	エコキャップ回収等
(3) 福利厚生事業収益	393,290	357,061	36,229	350,000	43,290	健診手数料、連絡協議会等
(4) 会員親睦事業収益	237,000	810,000	▲ 573,000	1,180,000	▲ 943,000	移動講演会・親善ゴルフ大会、各種交流会
(5) 青年部会事業収益	0	0	0	0	0	青年部会事業参加負担金
(6) 女性部会事業収益	0	0	0	0	0	女性部会事業参加負担金
(7) その他事業収益	80,000	407,107	▲ 327,107	257,000	▲ 177,000	会報広告収入等
5. 受取助成金	8,626,200	8,238,500	387,700	8,569,000	57,200	
(1) 全法連助成金	7,954,100	7,540,700	413,400	7,950,000	4,100	助成金Ａ申請額
(2) 県法連補助成金	672,100	697,800	▲ 25,700	619,000	53,100	県連助成金
6. 受取補助金	345,265	355,000	▲ 9,735	355,000	▲ 9,735	
(1) 中小機構	146,265	150,000	▲ 3,735	150,000	▲ 3,735	中小企業会計セミナー開催補助金
(2) その他	199,000	205,000	▲ 6,000	205,000	▲ 6,000	地方自治体等補助金
7. 受取負担金	2,363,420	1,461,500	901,920	837,000	1,526,420	
(1) 青年部会負担金	571,000	594,000	▲ 23,000	576,000	▲ 5,000	青年部会会費　53名×12000円
(2) 女性部会負担金	228,000	234,000	▲ 6,000	231,000	▲ 3,000	女性部会会費　79名×3000円
(3) 団体負担金等	0	30,000	▲ 30,000	30,000	▲ 30,000	仙南優法会事務負担金
(4) その他負担金	1,564,420	603,500	960,920		1,564,420	総会及び支部等総会役員会負担金
8. 寄付金収益	27,873	0	27,873	0	27,873	
寄付金収入	27,873		27,873		27,873	
9. 雑収益	392,285	301,033	91,252	388,000	4,285	
(1) 受取利息	1,285	1,154	131	1,000	285	預金利息
(2) 総会来賓祝儀	359,000		359,000		359,000	
(3) 雑収益	32,000	299,879	▲ 267,879	387,000	▲ 355,000	祝儀等
経常収益計	24,587,616	24,193,839	393,777	24,175,000	412,616	
（ii）経常費用						
1. 公益目的事業	14,315,466	14,432,304	▲ 116,838	14,457,000	▲ 141,534	
① 役員報酬	0	0	0	0	0	事業費相当額
② 給料手当	6,388,476	6,515,369	▲ 126,893	6,411,000	▲ 22,524	事業費相当額
③ 福利厚生費	1,058,848	920,122	138,726	989,000	69,848	法定福利費、職員健康診断
④ 退職給付費用	248,400	261,440	▲ 13,040	248,000	400	事業費相当額(中退共関連)
⑤ 旅費交通費	349,241	392,317	▲ 43,076	300,000	49,241	会議、研修出席旅費
⑥ 通信運搬費	645,296	702,750	▲ 57,454	709,000	▲ 63,704	郵送料、電話料
⑦ 事務委託費	414,000	309,600	104,400	311,000	103,000	事業費相当額(商工会等への事務委託費)
⑧ 会場費	655,090	449,519	205,571	449,000	206,090	研修、セミナー等賃借料
⑨ 会議費	192,180	637,824	▲ 445,644	588,000	▲ 395,820	委員会等会議等
⑩ 消耗品費	878,012	648,192	229,820	679,000	199,012	事務用品、消耗品
⑪ 消耗備品費	80,040	0	80,040	69,000	11,040	事業費相当額(H25PC購入等)
⑫ 印刷製本費	645,187	546,970	98,217	576,000	69,187	用紙、インキ代、封筒印刷等
⑬ 支払負担金	548,120	390,328	157,792	374,000	174,120	ひまわり講演会等
⑭ 光熱水料費	151,262	163,100	▲ 11,838	172,000	▲ 20,738	電気、灯油代
⑮ 広報製作費	0	0	0	0	0	HP編集制作委託費等
⑯ 修繕費	0	11,186	▲ 11,186	32,000	▲ 32,000	コピー機等修理
⑰ 賃借料	933,156	850,849	82,307	933,000	156	事務所賃借料(事務所管理費からの組替)
⑱ 事務所管理費	0	0	0		0	
⑲ 保険料	0	0	0		0	
⑳ 支払助成金	0	0	0	0	0	
㉑ 諸謝金	239,226	513,258	▲ 274,032	514,000	▲ 274,774	セミナー講演会講師謝金
㉒ 支払委託費	343,808	310,676	33,132	317,000	26,808	看板政策委託、HP保守委託費等
㉓ 支払寄附金	373,428	493,298	▲ 119,870	448,000	▲ 74,572	世界の子供へワクチンを日本委員会他
㉔ 新聞図書費	0	3,849	▲ 3,849	4,000	▲ 4,000	研修時配布資料等
㉕ 交流費	0	0	0		0	
㉕ 渉外慶弔費	0	0	0		0	
㉗ 表彰費	21,000	25,820	▲ 4,820	26,000	▲ 5,000	絵はがきコンクール等
㉘ リース料	93,045	178,578	▲ 85,533	179,000	▲ 85,955	事業費相当額(複写機)
㉙ 租税公課	0	0	0	0	0	事業費相当額
㉚ 支払手数料	17,706	20,900	▲ 3,194	28,000	▲ 10,294	口座振込手数料
㉛ 諸会費	0	0	0		0	
㉜ 広告宣伝費	0	0	0	0	0	事業費相当額
㉝ 雑費	39,945	86,359	▲ 46,414	101,000	▲ 61,055	研修会等諸経費

平成２７年度・正味財産増減計算書

（平２７年４月１日～平成２８年３月３１日）

（単位：円）　　公益社団法人仙南法人会

科　目	a.決算額	b.H26決算	差(a-b)	c.本年度予算	差(a-c)	摘　要
2. 収益事業等	6,333,194	6,233,375	99,819	6,189,000	144,194	
① 役員報酬	0	0	0	0	0	事業費相当額
② 給料手当	2,083,199	2,140,223	▲ 57,024	2,090,000	▲ 6,801	事業費相当額
③ 福利厚生費	345,277	302,249	43,028	323,000	22,277	法定福利費、職員健康診断
④ 退職給付費用	81,000	85,880	▲ 4,880	81,000	0	事業費相当額
⑤ 旅費交通費	87,411	131,741	▲ 44,330	129,000	▲ 41,589	会議、研修出席旅費
⑥ 通信運搬費	130,310	82,066	48,244	82,000	48,310	郵送料、電話料
⑦ 事務委託費	135,000	101,700	33,300	101,000	34,000	商工会等への事務委託費（共通費振替）
⑧ 会場費	27,826	9,791	18,035	9,000	18,826	研修、セミナー等賃借料
⑨ 会議費	2,287,639	2,363,281	▲ 75,642	2,308,000	▲ 20,361	委員会等会議費
⑩ 消耗品費	135,609	96,775	38,834	91,000	44,609	事務用品、消耗品
⑪ 消耗備品費	26,100	0	26,100	22,000	4,100	エコ回収箱等
⑫ 印刷製本費	171,752	84,404	87,348	84,000	87,752	用紙、インキ代、封筒印刷等
⑬ 支払負担金	78,868	46,156	32,712	42,000	36,868	ひまわり講演会、事業費相当額
⑭ 光熱水料費	49,325	53,577	▲ 4,252	56,000	▲ 6,675	電気、灯油代
⑮ 広報製作費	0	0	0	0	0	HP編集制作委託費等
⑯ 修繕費	0	3,675	▲ 3,675	11,000	▲ 11,000	
⑰ 賃借料	304,290	279,495	24,795	304,000	290	事務所賃借料
⑱ 事務所管理費	0	0	0		0	
⑲ 保険料	0	0	0		0	
⑳ 支払助成金	0	0	0	0	0	支部、部会活動費
㉑ 諸謝金	0	0	0	0	0	社員総会.講演会講師謝金
㉒ 支払委託費	2,539	0	2,539	0	2,539	事業費相当額
㉓ 支払寄附金	0	0	0	0	0	世界の子供へワクチンを日本委員会他
㉔ 新聞図書費	0	1,265	▲ 1,265	1,000	▲ 1,000	
㉕ 交流費	0	0	0	0	0	交流会支援
㉕ 渉外慶弔費	0	0	0		0	
㉗ 表彰費	182,000	221,000	▲ 39,000	221,000	▲ 39,000	事業費相当額
㉘ リース料	30,340	58,660	▲ 28,320	59,000	▲ 28,660	事業費相当額
㉙ 租税公課	0	400	▲ 400	0	0	事業費相当額
㉚ 支払手数料	10,433	10,128	305	11,000	▲ 567	事業費相当額
㉛ 諸会費	0	0	0		0	
㉜ 広告宣伝費	0	0	0	0	0	事業費相当額
㉝ 雑費	164,276	160,909	3,367	164,000	276	会員増強謝礼等
3. 管理費	3,401,533	3,420,180	▲ 18,647	3,522,000	▲ 120,467	
① 役員報酬	0	87,000	▲ 87,000	96,000	▲ 96,000	役員出張（日当）
② 給料手当	786,987	814,422	▲ 27,435	790,000	▲ 3,013	管理費費相当額
③ 福利厚生費	192,644	194,399	▲ 1,755	201,000	▲ 8,356	法定福利費、職員健康診断
④ 退職給付費用	30,600	32,680	▲ 2,080	31,000	▲ 400	管理費相当額
⑤ 旅費交通費	219,578	255,562	▲ 35,984	270,000	▲ 50,422	会議、研修出席旅費
⑥ 通信運搬費	198,461	164,513	33,948	165,000	33,461	郵送料、電話料
⑦ 事務委託費	51,000	38,700	12,300	38,000	13,000	
⑧ 会場費	79,408	9,106	70,302	27,000	52,408	研修、セミナー等賃借料
⑨ 会議費	386,452	568,246	▲ 181,794	613,000	▲ 226,548	委員会等会議費
⑩ 消耗品費	161,726	135,580	26,146	164,000	▲ 2,274	事務用品、消耗品
⑪ 消耗備品費	56,330	0	56,330	9,000	47,330	エコ回収箱
⑫ 印刷製本費	36,325	54,862	▲ 18,537	37,000	▲ 675	用紙、インキ代、封筒印刷等
⑬ 支払負担金	431,078	406,516	24,562	412,000	19,078	宮城県連負担金
⑭ 光熱水料費	18,634	20,388	▲ 1,754	21,000	▲ 2,366	電気、ガス代、灯油代
⑮ 広報製作費	0	0	0		0	管理費費相当額
⑯ 修繕費	10,260	1,398	8,862	4,000	6,260	事務所事務用備品修繕代
⑰ 賃借料	122,730	114,132	8,598	123,000	▲ 270	管理費費相当額
⑱ 事務所管理費	0	0	0		0	
⑲ 保険料	100,865	24,370	76,495	134,000	▲ 33,135	役員損害賠償保険等
⑳ 支払助成金	0	0	0		0	支部、部会活動費
㉑ 諸謝金	0	0	0		0	
㉒ 支払委託費	14,027	0	14,027		14,027	商工会等への事務委託費（共通費振替）
㉓ 支払寄附金	0	0	0		0	
㉔ 新聞図書費	0	481	▲ 481		0	
㉕ 交流費	0	0	0		0	
㉕ 渉外慶弔費	97,575	164,483	▲ 66,908	78,000	19,575	
㉗ 表彰費	0	0	0		0	
㉘ リース料	11,462	22,322	▲ 10,860	22,000	▲ 10,538	管理費相当額
㉙ 租税公課	0	0	0		0	
㉚ 支払手数料	126,375	116,922	9,453	118,000	8,375	管理費相当額
㉛ 諸会費	134,500	89,500	45,000	66,000	68,500	管理費相当額
㉜ 広告宣伝費	0	0	0		0	
㉝ 雑費	134,516	104,598	29,918	103,000	31,516	来客当経費
当期経常費用計	24,050,193	24,085,859	▲ 35,666	24,168,000	▲ 117,807	
当期経常増減額	537,423	107,980	429,443	7,000	530,423	

平成２７年度・正味財産増減計算書

（平２７年４月１日～平成２８年３月３１日）

（単位:円）　　公益社団法人仙南法人会

科　目	a.決算額	b.H26決算	差(a-b)	c.本年度予算	差(a-c)	摘　要
ⅱ．経常外増減の部						
（ｉ） 経常外収益						
経常外収益計						
（ⅱ） 経常外費用						
法人税及び住民税	0	0	0	0	0	
予備費						
経常外費用計	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	
他会計振替額						
当期一般正味財産増減額	537,423	107,980	429,443	7,000	530,423	
一般正味財産期首残高	12,270,099	12,162,119	107,980	12,162,119	107,980	
一般正味財産期末残高	12,807,522	12,270,099	537,423	12,169,119	638,403	
Ⅱ 指定正味財産の部						
受取全法連助成金	7,954,100	7,540,700	413,400	7,950,000	4,100	
一般正味財産への振替額	▲ 7,954,100	▲ 7,540,700	▲ 413,400	▲ 7,950,000	▲ 4,100	全法連公益目的助成金一般商務財産への振替
当期指定正味財産増減額						
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	
Ⅲ 正味財産期末残高	12,807,522	12,270,099	537,423	12,169,119	638,403	

平成２７年度・正味財産増減計算書【組織別内訳】

参　考

（平２７年４月１日～平成２８年３月３１日）

（単位:円）　　公益社団法人仙南法人会

科　目	a.決算額	本部	青年部会	女性部会	9支部計
一般正味財産増減の部					
経常増減の部					
1. 経常収益					
(1)基本資産運用益	1,310	1,310	0	0	0
① 基本資産受取利息	1,310	1,310			
(2)特定資産運用益	1,181	1,022	47	112	0
① 特定資産受取利息	1,181	1,022	47	112	
(3)受取会費	12,018,600	12,018,600	0	0	0
① 正会員受取会費	11,549,600	11,549,600			
② 賛助会員受取会費	469,000	469,000			
(4)事業収益	811,482	680,090	47,392	50,000	34,000
① 研修事業収益	53,800	19,800			34,000
② 社会貢献事業収益	47,392	0	47,392		
③ 福利厚生事業収益	393,290	343,290		50,000	
④ 会員親睦事業収益	237,000	237,000			
⑤ 青年部会事業収益	0	0			
⑥ 女性部会事業収益	0	0			
⑦ その他事業収益	80,000	80,000			
(5)受取助成金	8,626,200	8,626,200	0	0	0
① 全法連助成金	7,954,100	7,954,100			
② 県法連補助成金	672,100	672,100			
(6)受取補助金	345,265	146,265	0	0	199,000
① 中小機構	146,265	146,265			
② その他	199,000	0			199,000
(7)受取負担金	2,363,420	319,000	904,720	372,700	767,000
① 青年部会負担金	571,000	0	571,000		
② 女性部会負担金	228,000	0		228,000	
③ 団体負担金等	0	0			
④ その他負担金	1,564,420	319,000	333,720	144,700	767,000
(8)寄付金収益	27,873	0	0	27,873	0
寄付金収入	27,873	0		27,873	
(9)雑収益	392,285	122,723	20,262	23,029	226,271
① 受取利息	1,285	723	262	29	271
② 総会来賓祝儀	359,000	90,000	20,000	23,000	226,000
③ 雑収益	32,000	32,000			
(10)社内取引	0	▲ 2,416,103	276,850	275,833	1,863,420
経常収益計	24,587,616	19,499,107	1,249,271	749,547	3,089,691
2. 経常費用					
要素内訳					
① 役員報酬	0	0			
② 給与手当	9,258,662	9,258,662			
③ 福利厚生費	1,596,769	1,596,769			
④ 退職給付費用	360,000	360,000			
⑤ 旅費交通費	656,230	416,640	58,180	181,410	
⑥ 通信運搬費	974,067	735,182		2,070	236,815
⑦ 事務委託費	600,000	450,000			150,000
⑧ 会場費	762,324	165,640	116,682	7,832	472,170
⑨ 会議費	2,866,271	1,066,072	524,048	216,718	1,059,433
⑩ 消耗品費	1,175,347	943,074	4,776	15,899	211,598
⑪ 消耗備品費	162,470	162,470			
⑫ 印刷製本費	853,264	849,517			3,747
⑬ 支払負担金	1,058,066	608,066	259,000	167,000	24,000
⑭ 光熱水料費	219,221	219,221			
⑮ 広報制作費	0	0			
⑯ 修繕費	10,260	10,260			
⑰ 賃借料	1,360,176	1,360,176			
⑱ 事務所管理費	0	0			
⑲ 保険料	100,865	100,865			
⑳ 支払助成金	0	0			
㉑ 諸謝金	239,226	149,966	30,000		59,260
㉒ 支払委託費	360,374	275,798	6,000		78,576
㉓ 支払寄付金	373,428	10,000	187,762	55,666	120,000
㉔ 新聞図書費	0	0			
㉕ 交流費	0	0			
㉖ 渉外慶弔費	97,575	45,830	14,773	1,382	35,590
㉗ 表彰費	203,000	40,000		21,000	142,000
㉘ リース料	134,847	121,671			13,176
㉙ 租税公課	0	0			
㉚ 支払手数料	154,514	150,194	2,160	2,160	
㉛ 諸会費	134,500	16,500			118,000
㉜ 広告宣伝費	0	0			
㉝ 雑費	338,737	277,065	22,080	20,380	19,212
経常費用計	24,050,193	19,389,638	1,225,461	691,517	2,743,577
3. 経常増減額(1-2)	537,423	109,469	23,810	58,030	346,114

平成27年度・事業別区分経理内訳

（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

（単位：円）　　公益社団法人仙南法人会

科　目	公益目的事業会計					収益事業会計			法人会計	合 計
	公1 税の啓発事業 税に関する研修会 税広報事業 租税教育事業 税制提言事業	公2 企業支援事業 経営セミナー開催 高年齢者雇用関係 法律経営相談	公3 社会貢献事業 震災被災者支援 地域イベント参加 エコキャップ回収	共通	小計	収1 福利厚生に関する事業 成人病健診 厚生委員会	他1 会員交流事業 会員増強関係 親善ゴルフ大会 親睦旅行 組織委員会	小計		
一般正味財産増減の部										
1.経常増減の部										
(1)経常収益										
基本財産収益	**0**	**0**	**0**	**1,310**	**1,310**	**0**	**0**	**0**	**0**	**1,310**
① 定期預金利息	0	0	0	1,310	1,310	0	0	0	0	1,310
特定資産運用益	**0**	**0**	**0**	**1,181**	**1,181**	**0**	**0**	**0**	**0**	**1,181**
① 定期預金利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
② 特定資産受取利息	0	0	0	1,181	1,181	0	0	0	0	1,181
受取会費	**0**	**0**	**0**	**3,605,580**	**3,605,580**	**0**	**3,605,580**	**3,605,580**	**4,807,440**	**12,018,600**
① 正会員受取会費	0	0	0	3,464,880	3,464,880	0	3,464,880	3,464,880	4,619,840	11,549,600
② 賛助会員受取会費	0	0	0	140,700	140,700	0	140,700	140,700	187,600	469,000
事業収益	**80,000**	**53,800**	**47,392**	**0**	**181,192**	**163,290**	**467,000**	**630,290**	**0**	**811,482**
① 研修事業収益	0	53,800	0	0	53,800	0	0	0	0	53,800
② 社会貢献事業収益	0	0	47,392	0	47,392	0	0	0	0	47,392
③ 福利厚生等事業収益	0	0	0	0	0	163,290	230,000	393,290	0	393,290
④ 会員親睦事業収益	0	0	0	0	0	0	237,000	237,000	0	237,000
⑤ 青年部会事業収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑥ 女性部会事業収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦ その他の事業収益	80,000	0	0	0	80,000	0	0	0	0	80,000
受取助成金	**0**	**0**	**0**	**7,954,100**	**7,954,100**	**0**	**672,100**	**672,100**	**0**	**8,626,200**
① 全法連助成金	0	0	0	7,954,100	7,954,100	0	0	0	0	7,954,100
② 宮城県連助成金	0	0	0	0	0	0	672,100	672,100	0	672,100
受取補助金	**0**	**146,265**	**0**	**0**	**146,265**	**0**	**199,000**	**199,000**	**0**	**345,265**
① 中小機構	0	146,265	0	0	146,265	0	0	0	0	146,265
② その他	0	0	0	0	0	0	199,000	199,000	0	199,000
受取負担金	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**2,363,420**	**2,363,420**	**0**	**2,363,420**
① 総会負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
② 新年会負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
③ 青年部会負担金	0	0	0	0	0	0	571,000	571,000	0	571,000
④ 女性部会負担金	0	0	0	0	0	0	228,000	228,000	0	228,000
⑤ 団体負担金等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑥ その他	0	0	0	0	0	0	1,564,420	1,564,420	0	1,564,420
寄付金収益	**0**	**0**	**27,873**	**0**	**27,873**	**0**	**0**	**0**	**0**	**27,873**
① 寄付金収入	0	0	27,873	0	27,873	0	0	0	0	27,873
雑収益	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**392,285**	**392,285**
① 受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	1,285	1,285
② 総会来賓祝儀	0	0	0	0	0	0	0	0	359,000	359,000
③ その他の雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	32,000	32,000
経常収益計	**80,000**	**200,065**	**75,265**	**11,562,171**	**11,917,501**	**163,290**	**7,307,100**	**7,470,390**	**5,199,725**	**24,587,616**
(2)経常費用										
事業費計										
事業内訳(直接費+間接費)										
① 役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	0		0
② 給与手当	3,166,462	1,860,991	1,361,023	0	6,388,476	92,587	1,990,612	2,083,199		8,471,675
③ 福利厚生費	524,820	308,447	225,581	0	1,058,848	15,346	329,931	345,277		1,404,125
④ 退職給付費用	123,120	72,360	52,920	0	248,400	3,600	77,400	81,000		329,400
⑤ 旅費交通費	182,593	62,081	104,567	0	349,241	1,007	86,404	87,411		436,652
⑥ 通信運搬費	253,881	366,717	24,698	0	645,296	4,522	125,788	130,310		775,606
⑦ 事務委託費	205,200	120,600	88,200	0	414,000	6,000	129,000	135,000		549,000
⑧ 会場費	434,073	216,018	4,999	0	655,090	80	27,746	27,826		682,916
⑨ 会議費	31,346	116,120	44,714	0	192,180	0	2,287,639	2,287,639		2,479,819
⑩ 消耗品費	494,214	282,909	100,889	0	878,012	5,576	130,033	135,609		1,013,621
⑪ 消耗備品費	39,672	23,316	17,052	0	80,040	1,160	24,940	26,100		106,140
⑫ 印刷製本費	487,146	95,221	62,820	0	645,187	4,273	167,479	171,752		816,939
⑬ 支払負担金	451,313	77,712	19,095	0	548,120	490	78,378	78,868		626,988
⑭ 光熱水料費	74,974	44,063	32,225	0	151,262	2,192	47,133	49,325		200,587
⑮ 広報制作費	0	0	0	0	0	0	0	0		0
⑯ 修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0		0
⑰ 賃借料	462,521	271,832	198,803	0	933,156	13,524	290,766	304,290		1,237,446
⑱ 事務所管理費	0	0	0	0	0	0	0	0		0
⑲ 保険料	0	0	0	0	0	0	0	0		0
⑳ 支払助成金	0	0	0	0	0	0	0	0		0
㉑ 諸謝金	0	239,226	0	0	239,226	0	0	0		239,226
㉒ 支払委託費	307,373	34,776	1,659	0	343,808	113	2,426	2,539		346,347
㉓ 支払寄付金	0	0	373,428	0	373,428	0	0	0		373,428
㉔ 新聞図書費	0	0	0	0	0	0	0	0		0
㉕ 交流費	0	0	0	0	0	0	0	0		0
㉖ 渉外慶弔費	0	0	0	0	0	0	0	0		0
㉗ 表彰費	21,000	0	0	0	21,000	0	182,000	182,000		203,000
㉘ リース料	46,118	27,104	19,823	0	93,045	1,348	28,992	30,340		123,385
㉙ 租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0		0
㉚ 支払手数料	10,637	5,106	1,963	0	17,706	82	10,351	10,433		28,139
㉛ 諸会費	0	0	0	0	0	0	0	0		0
㉜ 広告宣伝費	0	0	0	0	0	0	0	0		0
㉝ 雑費	13,293	8,551	18,101	0	39,945	105	164,171	164,276		204,221

平成27年度・事業別区分経理内訳

（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

（単位：円）　　公益社団法人仙南法人会

科　目	公益目的事業会計					収益事業会計			法人会計	合 計
	公1 税の啓発事業 税に関する研修会 税広報事業 租税教育事業 税制提言事業	公2 企業支援事業 経営セミナー開催 高年齢者雇用関係 法律経営相談	公3 社会貢献事業 震災被災者支援 地域イベント参加 エコキャップ回収	共通	小計	収1 福利厚生に関する事業 成人病健診 厚生委員会	他1 会員交流事業 会員増強関係 親善ゴルフ大会 親睦旅行 組織委員会	小計		
管理費（直接費+間接費）										
① 役員報酬					0			0	0	0
② 給与手当					0			0	786,987	786,987
③ 福利厚生費					0			0	192,644	192,644
④ 退職給付費用					0			0	30,600	30,600
⑤ 旅費交通費					0			0	219,578	219,578
⑥ 通信運搬費					0			0	198,461	198,461
⑦ 事務委託費					0			0	51,000	51,000
⑧ 会場費					0			0	79,408	79,408
⑨ 会議費					0			0	386,452	386,452
⑩ 消耗品費					0			0	161,726	161,726
⑪ 消耗備品費					0			0	56,330	56,330
⑫ 印刷製本費					0			0	36,325	36,325
⑬ 支払負担金					0			0	431,078	431,078
⑭ 光熱水料費					0			0	18,634	18,634
⑮ 広報制作費					0			0	0	0
⑯ 修繕費					0			0	10,260	10,260
⑰ 賃借料					0			0	122,730	122,730
⑱ 事務所管理費					0			0	0	0
⑲ 保険料					0			0	100,865	100,865
⑳ 支払助成金					0			0	0	0
㉑ 諸謝金					0			0	0	0
㉒ 支払委託費					0			0	14,027	14,027
㉓ 支払寄付金					0			0	0	0
㉔ 新聞図書費					0			0	0	0
㉕ 交流費					0			0	0	0
㉖ 渉外慶弔費					0			0	97,575	97,575
㉗ 表彰費					0			0	0	0
㉘ リース料					0			0	11,462	11,462
㉙ 租税公課					0			0	0	0
㉚ 支払手数料					0			0	126,375	126,375
㉛ 諸会費					0			0	134,500	134,500
㉜ 広告宣伝費					0			0	0	0
㉝ 雑費					0			0	134,516	134,516
経常費用計	7,329,756	4,233,150	2,752,560	0	14,315,466	152,005	6,181,189	6,333,194	3,401,533	24,050,193
当期経常増減額	▲7,249,756	▲4,033,085	▲2,677,295	11,562,171	▲2,397,965	11,285	1,125,911	1,137,196	1,798,192	537,423
2.経常外増減の部										
(1)経常外収益										
周年記念積立金取崩(青年部会)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2)経常外費用										
周年記念事業支出(青年部会)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**
当期一般正味財産増減額	▲7,249,756	▲4,033,085	▲2,677,295	11,562,171	▲2,397,965	11,285	1,125,911	1,137,196	1,798,192	537,423

監査報告書

公益社団法人仙南法人会

会長　渡邊　大助　殿

私たち監事は、平成２７年４月１日から平成２８年３月３１日までの事業年度の理事の職務執行及び財産の状況を監査しましたので、次のとおり報告します。

１．監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等との意思疎通を図り、情報収集及び監事監査環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決議書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査致しました。

以上の方法に基づき、当が当該事業年度に係る事業報告について検討致しました。さらに、会計帳簿等及びこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書について検討致しました。

２．監査意見

（１）事業報告書等の監査結果

イ　事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

ロ　理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められませんでした。

（２）計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況すべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

平成２８年４月１８日

公益社団法人仙南法人会

監　事　　押　野　　隆

監　事　　菅　野　　文　男

監　事　　伊　藤　　紘　徳



第２号議案

定款の一部改定承認の件

公益社団法人　仙南法人会

「定款」改定の主な内容

改定条文	改定内容	改定前	改定後
（定足数） 第１８条	特別議決権の要件充足のため	社員総会は、総正会員の議決権の**3分の1以上**を有する社員の出席がなければ開催することができない。	社員総会は、総正会員の議決権の**過半数以上**を有する社員の出席がなければ開催することができない。
（参考）	（決議） 第１９条 第３項	第１項の規定にかかわらず、次の決議は、第１８条（定足数）における議決権の３分の２以上に当たる多数をもって行う。 （１）　会員の除名 （２）　監事の解任 （３）　定款の変更 （４）　合併及び解散 （５）　その他法令で定められた事項	同左
	（定款の変更） 第５４条	この定款は、第56条の規定を除き、社員総会において、第１８条（定足数）における議決権の３分の２以上の議決により変更することができる。	同左
	（解散） 第５５条	この法人は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第148条第１号及び第２号並びに第４号から第７号までに規定する事由によるほか、社員総会において、**第１８条（定足数）における**議決権の３分の２以上の議決により解散することができる。	同左

改定条文	改定内容	改定前	改定後
（種類及び定数） 第２４条 第３項	■業務執行と業務執行役員の職務執行報告の区分の明確化。	前項の会長と筆頭副会長をもって一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第91条第１項第１号の代表理事とし、９名以内の副会長を同法第91条第１項第２号に規定する職務執行理事とする。	前項の会長と筆頭副会長をもって一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第91条第１項第１号の代表理事とし、９名以内の副会長を同法第91条第１項第２号に規定する業務執行理事とする。
（理事の職務及び権限） 第２６条		理事は、理事会を構成し、法令及び定款の定めるところにより、この法人の職務の執行決定に参画する。 ２　会長は、法令及びこの定款で定めるところにより、この法人を代表し、職務を執行する。 ３　筆頭副会長は、会長を補佐し、代表理事としての職務を分担する。また、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、職務を代行する。 ４　副会長は、この法人の職務を分担執行する。	理事は、理事会を構成し、法令及び定款の定めるところにより、この法人の業務の執行決定に参画する。 ２　会長は、法令及びこの定款で定めるところにより、この法人を代表し、業務を執行する。 ３　筆頭副会長は、会長を補佐し、代表理事としての業務を分担する。また、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、職務を代行する。 ４　副会長は、この法人の業務を分担執行する。
（権限） 第３５条 第１項(3)(5) 第２項		理事会は、この定款に別に定めるもののほか、次の職務を行う。 （３）前各号に定めるもののほか、この法人の職務執行の決定 （５）代表理事及び職務執行理事の選任及び解職 ２　理事会は次に掲げる事項その他の重要な職務執行の決定を、理事に委任することができない。	理事会は、この定款に別に定めるもののほか、次の職務を行う。 （３）前各号に定めるもののほか、この法人の業務執行の決定 （５）代表理事及び業務執行理事の選任及び解職 ２　理事会は次に掲げる事項その他の重要な業務執行の決定を、理事に委任することができない。

適用時期：平成２８年度定時社員総会時より

公益社団法人　仙南法人会

定　　款

（改定条文等抜粋）

制定：平成２５年　４月　１日
改定：平成２６年　５月２８日
改定：平成２７年　５月２８日
改定：平成２８年　●月●●日

公益社団法人　仙南法人会
定　款

第４章　　社員総会

（定足数）

第１８条　社員総会は、総正会員の議決権の過半数以上を有する社員の出席がなければ開催することができない。

第５章　役　　員

（種類及び定数）

第２４条　この法人に次の役員を置く。

（１）　理　事　30 名以上 35 名以内

（２）　監　事　３名以内

２　理事のうち１名を会長、１名を筆頭副会長、９名以内を副会長とする。

３　前項の会長と筆頭副会長をもって一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 91 条第１項第１号の代表理事とし、９名以内の副会長を同法第 91 条第１項第２号に規定する業務執行理事とする。

（理事の職務及び権限）

第２６条　理事は、理事会を構成し、法令及び定款の定めるところにより、この法人の業務の執行決定に参画する。

２　会長は、法令及びこの定款で定めるところにより、この法人を代表し、業務を執行する。

３　筆頭副会長は、会長を補佐し、代表理事としての業務を分担する。また、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、職務を代行する。

４　副会長は、この法人の業務を分担執行する。

５　会長、筆頭副会長並びに副会長の権限は、理事会が別に定める職務権限規程による。

６　会長、筆頭副会長、副会長は、毎事業年度に４ヶ月を超える間隔で２回以上、自己の職務の執行状況を理事会に報告しなければならない。

第６章　理事会

（権　限）

第３５条　理事会は、この定款に別に定めるもののほか、次の職務を行う。

（１）　社員総会の日時及び場所並びに議事に付すべき事項の決定

（２）　規則並びに規程の制定、変更及び廃止

（３）　前各号に定めるもののほか、この法人の業務執行の決定

（４）　理事の職務の執行の監督

（５）　代表理事及び業務執行理事の選任及び解職

２　理事会は次に掲げる事項その他の重要な業務執行の決定を、理事に委任することができない。

（１）　重要な財産の処分及び譲受け

（２）　多額の借財

（３）　重要な使用人の選任及び解任

（４）　従たる事務所その他重要な組織の設置、変更及び廃止

（５）　内部管理体制（理事の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制その他この法人の業務の適正を確保するために必要な法令で定める体制をいう。）の整備

（６）　一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 114 条第１項の規定による定款の定めに基づく第 111 条第１項の責任の免除

法人会の基本的指針

法人会は
よき経営者をめざすものの
団体として
会員の積極的な
自己啓発を支援し
納税意識の向上と
企業経営および社会の
健全な発展に貢献します

公益社団法人 仙南法人会

〒989-0273　白石市字中町１１
井丸ビル６F
TEL 0224-24-5372
FAX 0224-25-6608